

取扱説明書

GL05P



EMOBILE GL05P User Guide

©イー・アクセス株式会社

- 本書内で使用されている表示画面、イラストなどは説明用に作成されたものです。
- 本書内では、GL05Pのことを「本製品」、無線LANによる接続に対応した機器（ゲーム機、パソコンなど）を「無線LAN端末」と表記しています。あらかじめご了承ください。
- 本書の内容に関して、一部でも無断転載することは禁じられています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お問い合わせ先（153ページ）にご連絡ください。

Microsoft®、Windows®、Windows® 8、Windows® 7、Windows Vista®およびWindows® XPは、米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。

Mac、Macintoshは、米国およびその他の国々で登録されたApple Incの商標です。

AdobeおよびAdobe Readerは、米国Adobe Systems Incorporatedの商標または登録商標です。

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-Fi Certified®、WPA™、WPA2™、Wi-Fi Protected Setup™とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。

PlayStation、PS3、PSPは、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商標または登録商標です。また、PSVITAは同社の商標です。

Wii、ニンテンドー3DS LL、ニンテンドー3DS、ニンテンドーDS、ニンテンドーDS Lite、ニンテンドーDSi LL、ニンテンドーDSiおよびニンテンドーWi-Fiコネクションは、任天堂の商標または登録商標です。

iPod touch、iPadは、米国およびその他の国々で登録されたApple Incの商標または登録商標です。

Pocket WiFiの商標およびロゴは、イー・アクセス株式会社の商標または登録商標です。

その他、記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理するようお願い致します。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客さまが不要となっておりますお持ちになる電話機端末・電池・充電器を、ブランド・メーカー問わず下記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。



Li-ion00

はじめに


この度は、EMOBILE GL05P (以下、本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。またお読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。不明な点がございましたらお問い合わせ先(153ページ)にご連絡ください。

工場出荷時設定について

本製品と無線LAN端末を接続するときに、以下の情報が必要となります。

工場出荷時は、機器固有のネットワーク名 (SSID) と暗号化キーが設定されています。本製品に同梱の「無線LAN初期設定シール」に、工場出荷時に設定されているネットワーク名 (SSID)、暗号化キー5桁 (WEP64bit) / 8桁 (WPA) が記載されていますのでご確認ください。

無線LAN初期設定シール


無線LAN初期設定	
SSID1: GL05P-XXXXXXX	SSSID1 ネットワーク名 (SSID)
WPA Key: XXXXXXXX	暗号化キー (WPA Key)
SSID2: GL05P-XXXXXXX-w	SSSID2 ネットワーク名 (SSID)
WEP Key: XXXXXX	暗号化キー (WPA Key)
IMEI: XXXXXX-XXXXXX-XXXXXX	IMEI
	
本シールは再発行いたしませんので大切に保管してください	

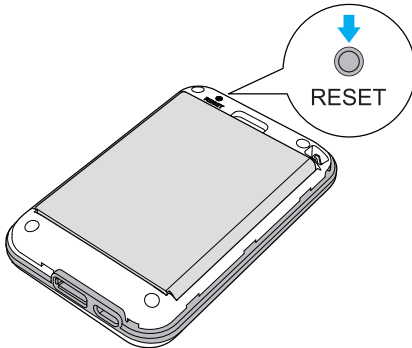
- ※ 本製品は、マルチSSID機能 (SSID2) に対応しております。
工場出荷時に設定されているセキュリティ設定は以下のとおりです。
 - SSID1: WPA
 - SSID2: WEP
- ※ 一部のゲーム機などWPA/WPA2方式で接続できない場合は、マルチSSID機能 (SSID2) を使って接続してください。詳しくは、100ページ「無線LAN基本/セキュリティ設定」を参照してください。

本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻すには(リセット)

■ 本体のRESETボタンを利用する

本製品の電源が入った状態で、裏面のRESETボタンを約2秒押します。

-  ロゴの表示に続いて「WELCOME」が表示され、本製品が再起動されることを確認してください。



■ GL05P設定ツールを利用する

1. GL05P設定ツールを起動します。

- ・設定ツールへのログイン方法については、76ページ「GL05P設定ツールについて」を参照してください。

2. 「設定」→「システム設定」→「工場出荷設定」の順にクリックします。

3. 「リストア」を選択します。

注意

- ・リセットを行うと、ご購入後に設定した内容はすべて削除されます。十分ご注意ください。また、万一の場合に備えて、あらかじめ設定内容をパソコンに保存しておくことも可能です。詳しくは、119ページ「バックアップ&リストア」を参照してください。
- ・RESETボタンは、つまようじのような、先のとがったものを使用して押してください。強く押し過ぎると、破損の原因になることがあります。また、ペンや鉛筆などを使うと、インクなどが張り付き、汚損する場合があります。
- ・リセット中は電池パックを取り外さないでください。

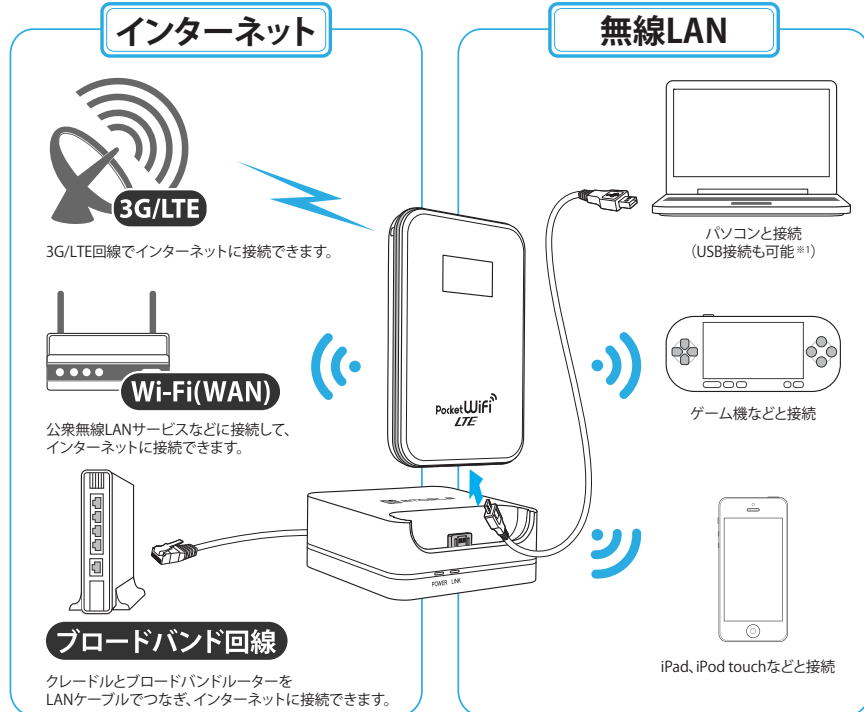
本製品の使いかた

本製品は、3G/LTE回線、自宅や会社などの無線LANルーター、公衆無線LANサービス、ブロードバンド回線などを経由して、パソコンやゲーム機などの無線LAN端末またはUSBケーブルで接続したパソコンをインターネットに接続できます。

本製品は、IEEE802.11b/g/nの無線LAN規格に対応しています。

※ WAN設定のネットワーク選択設定を「オート (Wi-Fi優先)」に設定している場合、またはマルチSSID機能を有効に設定している場合は、最大通信速度が半分になります。

※ 通信速度は規格上の最大値であり、ベストエフォート方式であるため、実際の通信速度は通信環境などにより変動します。



※1: 「PC接続設定」を「USBモデムモード」に設定し、GL05Pコネクションマネージャをインストールする必要があります。詳しくは、60ページ「3.USBモデムモードで接続する」を参照してください。

注意

- ・本製品は、無線LAN端末を同時に10台まで接続することができます。
- ・無線LAN接続とUSB接続は、同時に利用できません。

動作環境

本製品の動作環境は以下のとおりです。

対応OS	Windows XP Home Edition Service Pack 3以降 Windows XP Professional Service Pack 3以降 Windows Vista Home Basic (32ビットおよび64ビット) Windows Vista Home Premium (32ビットおよび64ビット) Windows Vista Business (32ビットおよび64ビット) Windows Vista Ultimate (32ビットおよび64ビット) Windows 7 Starter (32ビット) Windows 7 Home Premium (32ビットおよび64ビット) Windows 7 Professional (32ビットおよび64ビット) Windows 7 Ultimate (32ビットおよび64ビット) Windows 8 (32ビットおよび64ビット) Windows 8 Pro (32ビットおよび64ビット) Mac OS X 10.6 (32ビットおよび64ビット) Mac OS X 10.7 (32ビットおよび64ビット) Mac OS X 10.8 (64ビット) 対応OSはすべて日本語版です。
メモリ	Windows XP: 推奨512MB以上 (256MB以上必要) Windows Vista: 推奨1GB以上 (512MB以上必要) Windows 7: 1GB以上必要 (32ビット)、2GB以上必要 (64ビット) Windows 8: 1GB以上必要 (32ビット)、2GB以上必要 (64ビット) Mac OS X: 推奨512MB以上 (256MB以上必要)
ハードディスク	推奨100MB以上 (50MB以上の空き容量が必要)
画面解像度	推奨1024×768以上
対応ブラウザ	Windows: Microsoft Internet Explorer 6、7、8、9、10 Mac OS X: Safari 3、4、5、6

上記の環境以外では動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体や接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客さまのご利用環境によっては正常に動作しない場合があります。

お願い

- ・パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンのマニュアルなどをお読みの上、各メーカーの定める手順に従ってください。

ご利用いただくにあたって

- 本製品はイー・モバイルの提供するサービスエリアおよび国際ローミングのサービスエリアにおいてご利用になれます。
 - This product can be used in the coverage that EMOBILE offers and the coverage of the international roaming.
 - サービスエリア内であっても、屋内や電車の中、トンネル、地下、ビルの陰、山間部など電波の伝わりにくいところでは、通信ができない場合があります。また地域的に電波の伝わりにくい場所もありますので、あらかじめご了承ください。
 - 電波状態が一定以上悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。電波状態が良いところでも通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
 - 本製品は高い秘匿性を有しておりますが、電波を使用している以上、第三者に通信を傍受される可能性がないとはいえません。留意してご利用ください。
 - 本製品は電波法に定める無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
 - 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
 - EM chipを取り付けていない状態では使用できません。
 - 本書および本書に記載された製品の使用によって発生した損害、およびその回復に要する費用については、当社は一切の責任を負いません。
 - 本製品の使いかたを誤ったときや静電気、電氣的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときなどには登録している情報が消失するおそれがありますが、当社は一切の責任を負いません。
 - 本製品に登録した情報は必ず別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。
- ご使用になる前に、必ず「安全上のご注意」をよくお読みになり、安全に正しくお使いください。**

無線LANに関するご注意

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。

- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります。特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。
- ・テレビ、ラジオなどに近いと、受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- ・近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

周波数帯域について

無線LAN搭載機器が使用している周波数帯は、本製品の電池カバーを取り外した内側に記載されています。

2.4 DS4/OF4

2.4	周波数2400MHz帯を使用する無線装置であることを示します。
DS/OF	変調方式がDSSS、OFDMであることを示します。
4	想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
■ ■ ■	2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避できることを示しています。

- ・利用可能なチャンネルは国により異なります。
- ・航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。
- ・無線LANを海外で利用する場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

2.4GHz機器使用上の注意事項

無線LAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電化製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、混信回避のための処置(例えば、パーティションの設置など)を行うか、使用場所を変更してください。

無線LAN利用時のセキュリティに関するご注意

無線LANは、LANケーブルの代わりに電波を利用してパソコンなどの無線LAN端末と無線LANアクセスポイント間で情報の交換を行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能になる利点があります。

その反面、電波が届く範囲内であれば、障害物（壁など）を超えてすべての場所に到達するので、セキュリティに関する設定を行っていない場合は、通信内容を盗み見られたり、不正侵入などのセキュリティ上の問題が発生する可能性があります。

本製品は、ご購入時の状態でセキュリティ機能が動作するように設定されています。ただし、安全性を考慮して、ご購入時のセキュリティ設定を変更して使用されることをお勧めします。セキュリティ機能の設定方法については、取扱説明書およびお使いの無線LAN端末の取扱説明書を参照してください。

- 無線LANの仕様上、特殊な方法によってセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上でお使いください。
- 本製品に関するセキュリティ設定などについて、ご不明な点がある場合には、お問い合わせ先（153ページ）にご相談ください。
- 無線LAN機能をご利用の際に、上記のようなセキュリティに関して発生するいかなる問題についても、当社は補償いたしかねますのでご了承ください。

本書の使いかた

章番号

1 ご利用になる前に

EM chip (USIMカード) を準備してください

本製品を利用されるお客さまに貸与されているICカードのことをEM chip (エムチップ) といひ、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本製品をお使いになる前に、EM chip を本体に取り付けてください。EM chip を取り付けていない本製品を無線LAN端末やパソコンと接続してもデータ通信を行うことができません。EM chip の台紙に記載されている取扱説明も参照してください。



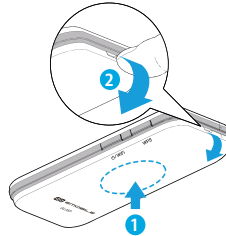
注意

- ・使用中にEM chip を取り外すと本製品が正常に動作しなくなりますので、本製品に電源が入っている状態では取り外さないでください。
- ・電池パックを取り外すときは、必ず本製品の電源を切ってください。電源が入った状態で電池パックを取り外すと、本製品の異常や故障の原因となります。

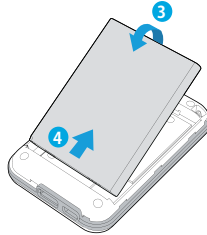
EM chip を取り付ける

操作手順

- 1 中央部を押しながら①凹み部分に爪をかけて②の方向に電池カバーを取り外してください。
・本製品にACアダプタやUSBケーブルなどが接続されているときは、先に取り外してください。



- 2 電池パックが取り付けられている場合は、電池パックを③の方向に持ち上げて④の方向に取り外します。



ページ番号




31

本項目の説明記載、およびページはサンプルです。本書の実際の記載とは、内容が異なります。








安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための内容を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

表示記号の説明










 危険	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



図記号の説明

 禁止	本製品の取り扱いにおける禁止事項(してはいけないこと)を示しています。
 分解禁止	本製品を分解すると感電などの傷害を負うおそれがあるので、分解してはいけないことを示しています。
 濡れ手禁止	本製品を濡れた手で扱うと感電するおそれがあるので、濡れた手で触ってはいけないことを示しています。
 水濡れ禁止	本製品を水に濡らすなどして使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、水に濡らしてはいけないことを示しています。
 風呂、シャワー室での使用禁止	本製品を風呂、シャワー室で使用すると漏電による感電や発火のおそれがあるので、風呂、シャワー室で使用してはいけないことを示しています。
 指示	本製品の取り扱いにおける指示事項(必ず実行していただくこと)を示しています。
 電源プラグを必ずコンセントから抜く	ACアダプタまたはパソコンの電源プラグを必ずコンセントから抜いていただくことを示しています。











具体的な内容は図記号とともに文章で示します。

GL05P本体に関する注意事項



 危険	
	分解、改造をしないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。なお本製品の改造は電波法違反になります。
	強い日光や熱風が直接当たる所、炎天下の車内、暖房器具のそばなど、高温になる所での使用、放置はしないでください。 発熱、発火、変形、変色や故障の原因となります。 また本製品が高温になり、やけどの原因になる可能性があります。
	濡れた手で触らないでください。 感電や故障の原因となります。
 	浴室などで使用したり、水の中につけたりしないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。
	コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。 液体がこぼれて濡れると、感電、発熱、故障の原因となります。
	水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。 発熱、発火、破裂、故障、本人や他の人のけがの原因となります。



	本体に無理な力を加えないでください。 発熱、発火、破裂、故障の原因となります。
	ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では、使用しないでください。 爆発や火災の原因となります。

 **警告**








	電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。
	すき間から異物を入れないでください。 発熱、発火、感電や故障の原因となります。
	煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態の場合は、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、パソコンとUSBケーブルで接続中の場合はパソコンから取り外し、本製品の電源を切り、電池パックを外し、お問い合わせ先(裏面参照)にご連絡ください。 そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。
	内部に水などがに入った場合には、すぐに本製品をACアダプタまたはパソコンから取り外し、本製品の電源を切ってください。 そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。すぐに本製品をACアダプタまたはパソコンから取り外し、本製品の電源を切ってから電池パックを外して、お問い合わせ先(裏面参照)などにご連絡ください。
	落雷のおそれがあるときは、本製品およびパソコン、無線LAN 端末の電源を切り、ACアダプタおよびパソコンの電源プラグを抜いてください。 落雷、感電、発火の原因となります。また屋外の場合は安全な場所へ移動してください。
	長時間使用しない場合、本製品をACアダプタまたはパソコンから取り外してください。 感電、火災、故障の原因となります。
	必ず指定の機器をご使用ください。 指定以外の機器を使用すると、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。
	車両の運転中に本製品を使用しないでください。 交通事故の原因となります。車両を安全な場所に止めてからご使用ください。
	航空機内や病院など、使用を禁止されている場所では使用しないでください。 電子機器や医療機器に影響を及ぼすおそれがあり、事故の原因となります。
	高精度な電子機器の近くでは電源を切ってください。 電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。 ※影響を受けるおそれがある機器の例： ・心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。 ・心臓ペースメーカーやその他医用電気機器をお使いの場合は、電波による影響について各機器メーカー、もしくは販売業者にご相談ください。

以下に記載する4項目は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」(電波環境協議会/平成9年4月)に準拠しています。

	植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。 電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。
	満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本製品およびパソコン、無線LAN 端末の電源を切り、本製品の使用を控えてください。 電波の影響で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤作動することがあります。

	<p>医療機関の屋内では以下のことを守って使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手術室、集中治療室 (ICU)、冠状動脈疾患監視病室 (CCU) には本製品を持ち込まないでください。 ・病棟内では、本製品およびパソコン、無線LAN端末の電源を切り、本製品を使用しないでください。 ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、本製品およびパソコン、無線LAN端末の電源を切り、本製品を使用しないでください。 ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
	<p>自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。</p> <p>電波の影響で、電子機器の動作に影響を及ぼすおそれがあります。</p>

注意
















	<p>小児や乳幼児の手の届かない場所に保管してください。</p> <p>EM chip を間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。</p>
	<p>小児が使用するときには、取り扱いに問題がないことを保護者が確認してください。</p> <p>EM chip を飲み込む、感電するなどの事故やけがの原因となります。</p>
	<p>自動車の電子機器に影響が出る場合は使用しないでください。</p> <p>自動車が安全に走行できなくなるおそれがあります。</p>
	<p>ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。</p> <p>落下して、けがや故障の原因となります。</p>
	<p>本製品、EM chip に無理な力を加えないでください。</p> <p>故障、けがの原因となります。</p>
	<p>人が密集している場所では、使用しないでください。</p> <p>けがをするおそれがあります。</p>
	<p>皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用を止め、医師の診断を受けてください。</p> <p>お客さまの体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる場合があります。</p>








本製品に使用された材料や表面処理は以下に記載したとおりです。



	使用箇所	使用材料	表面処理
本体	表面	PC樹脂	スプレー塗装
	ディスプレイパネル	PMMA樹脂	シルク塗装
	電源ボタン	PC樹脂	スプレー塗装
	WPSボタン	PC樹脂	スプレー塗装
	EM chipスロット	LCP樹脂、ステンレス	-
	電池パック接続端子	ベリリウム銅	-
クレードル	表面	PC/ABS樹脂	高光沢仕上げ
ACアダプタ	本体	PC/ABS樹脂	テクスチャー塗装
	端子部	銅	ニッケルメッキ
USBケーブル	本体	PVC樹脂	-
	USB接続端子	真鍮	4pin:ニッケルメッキ 5pin:ニッケルメッキ
LANケーブル	本体	PVC樹脂	-
	USB接続端子	青銅	金メッキ

電池パックに関する注意事項






電池パック(リチウムイオン電池パック)について、次の事をお守りください。発熱、発火、破裂や感電の原因となります。

 危険	
	本製品で使用できる電池パックはPBD05LPZ10です。これ以外の電池パックは使用しないでください。
	装着するとき、電池パックの向きが決められています。本製品にうまく装着できないときは、無理をしないでください。 電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。
	充電には、指定のACアダプタ(PCD05LPZ10)以外のものを使用しないでください。また、電池パックは指定機器以外の機器には使用しないでください。
	直射日光の当たる所や、炎天下の車内、火やストーブのそばなどの高温の場所に放置しないでください。
	針を刺す、ハンマーでたたく、踏みつけるなどの強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
	外傷、変形の著しい電池パックは使用しないでください。
	分解、改造、ハンダ付けをしないでください。
	水や火の中に投入したり、加熱したりしないでください。
	端子をショートさせないでください。金属小物(鍵、アクセサリ、ネックレスなど)と一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。
	電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口等に直接接続しないでください。
	ガソリンスタンドなど引火、爆発のおそれがある場所では電源を切ってください。
	電池パックからもれた液が眼に入ったときには、きれいな水で洗い、すぐに医師の治療を受けてください。失明のおそれがあります。
	ペットが電池パックに噛み付かないようにご注意ください。 電池パックの液漏、発熱、破裂、発火などの原因となります。
	水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。

 警告	
	電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れしないでください。
	濡れた手で触らないでください。
	コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。
	水や海水につけたり、雨滴などで濡らしたりしないでください。万一、濡れた場合には、直ちに使用をやめてください。
	電池パックから液がもれたり、異臭がしたりするときには、直ちに使用をやめて火気より遠ざけてください。
	液もれ、変色、変形など今までと異なることに気がついたときは、使用しないでください。

	充電時に、所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を止めてください。
	煙が出ている、変な臭いがあるなどの異常な状態の場合は、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、パソコンとUSBケーブルで接続中の場合はパソコンから取り外し、本体の電源を切り、電池パックを取り外し、お問い合わせ先(裏面参照)にご連絡ください。 そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。

注意









	充電は必ず周囲温度0～40℃の範囲で行ってください。
	電池パック内部の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐにきれいな水で洗い流してください。 皮膚がかぶれたりする原因となることがあります。
	電池パックを本体に装着する際に、サビ、異臭・発熱、その他異常と思われたときは、電池パックを本体に装着しないで、お問い合わせ先(下記参照)にご連絡ください。
	小児が使用する際には、保護者が本書の内容を教え、また、使用の途中においても、本書どおりに使用しているかどうか注意してください。 感電やけがの原因となります。
	乳幼児の手の届かない所に保管してください。また、使用する際にも、乳幼児が本製品から電池パックを取り出さないように注意してください。 間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。





ACアダプタに関する注意事項

危険









	改造や分解・修理はしないでください。
---	--------------------

警告

	本体に接続するACアダプタは、必ず同梱のPCD05LPZ10を使用してください。 他のACアダプタは使用しないでください。
	ACアダプタはコンセントに直接接続してください。 タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。
	使用されないときには、安全のため、ACアダプタをコンセントおよび本体から取り外しておいてください。
	煙が出ている、変な臭いがあるなどの異常な状態の場合は、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを取り外し、お問い合わせ先(裏面参照)にご連絡ください。 そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。
	表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。 それ以外の電圧で使用されますと、火災の原因となります。 ACアダプタ:100～240V
	濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。
	水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。
	コップのそばなど、液体がこぼれるおそれがある場所では使用しないでください。 倒れて内部に水などが入りますと、火災や感電の原因となります。




	ACアダプタに強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
	ACアダプタのコネクタを針金などの導電性物質でショートさせないでください。 感電、故障、発火の原因となります。
	落雷のおそれがあるときは、落雷による感電・火災の防止のため、本体の電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。
	電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。

注意





	ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らないでください。
	周囲温度0～40℃、湿度10～90%の範囲でご使用ください。
	直射日光の当たる場所で使用および放置しないでください。
	ほこりの多い場所に置かないでください。
	落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。
	重いものを載せないでください。
	電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使用しないでください。
	布などでくるまないでください。



クレードルに関する注意事項

危険









	改造や分解・修理はしないでください。
	火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用、 放置しないでください。 機器の変形、故障、発熱、発火の原因となります。
	水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。

警告

	クレードルに接続するACアダプタは、必ず同梱のPCD05LPZ10を使用してください。 他のACアダプタは使用しないでください。
	使用されないときには、安全のため、ACアダプタをコンセントおよびクレードルから取り外しておいてください。
	煙が出ている、変な臭いがするなどの異常な状態の場合は、すぐにACアダプタをコンセントから抜き、本体の電源を切り、電池パックを取り外し、お問い合わせ先(下記参照)にご連絡ください。 そのまま使用し続けると、発熱、発火の原因となります。
	電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。




	<p>次のことをお守りください。発熱、発火や感電の原因になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クレードルに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。 ・クレードルに針金などの金属を差し込んだりしないでください。
	<p>落雷のおそれがあるときは、落雷による感電・火災の防止のため、次のことをお守りください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ACアダプタをコンセントから抜いてください。 ・LANケーブルをクレードルから抜いてください。

注意







	<p>このクレードル (PDD05LPZ10) を使用できるのは、GL05Pのみです。これ以外の機器では使用しないでください。</p>
	<p>周囲温度0～40℃の範囲でご使用ください。</p>
	<p>ほごりの多い場所に置かないでください。</p>
	<p>落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。</p>
	<p>重いものを載せないでください。</p>
	<p>布などでくるまないでください。</p>
	<p>小児が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。 けがなどの原因となります。</p>
	<p>乳幼児の手の届かない場所に保管してください。 誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。</p>







USBケーブルに関する注意事項

危険

	<p>分解、改造しないでください。 火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。</p>
	<p>火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。 機器の変形、故障、発熱、発火の原因となります。</p>
	<p>水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。</p>










警告

	<p>コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりするとコードを傷め、火災や感電の原因となります。</p>
	<p>USBケーブルは、対応機種以外にご使用にならないでください。 対応機種以外のものを接続した場合、破損の原因となります。</p>
	<p>電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れしないでください。 故障や火災の原因となります。</p>
	<p>強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。 故障や火災の原因となります。</p>
	<p>端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。 ショートによる火災や故障の原因となります。</p>
	<p>雷が鳴り出したら、USBケーブルには触れないでください。 落雷の際、感電の原因となります。</p>

 注意	
	コードの根元部分を無理に曲げないでください。
	小児が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。 けがなどの原因となります。
	乳幼児の手の届かない場所に保管してください。 誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。
	湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用や保管はしないでください。 故障の原因となります。
	USBケーブルを取り外す場合は、コードを引っ張らずコネクタを持って抜いてください。 コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

EM chip (USIMカード) に関する注意事項










 警告	
	EM chipを本製品へ取り付けるときや取り外すときに注意してください。 必要以上の力を掛けると、手や指を傷つけたり、EM chipの破損の原因となります。


 注意	
	小児や乳幼児の手の届かない場所に保管してください。 EM chipを間違えて飲み込むなど、事故やけがの原因となります。
	落としたり、濡らしたり、曲げたり、衝撃を与えたり、重い物の下敷きにししないでください。 変形するなど、故障の原因となります。
	他社製品のICカードリーダーなどにEM chipを取り付けしないでください。 故障の原因となります。故障した場合、お客さまの責任となり、当社では一切の責任を負いません。
	EM chipの金属部を傷つけたり、ショートさせたりしないでください。 データの消失や故障の原因となります。
	EM chipは本来の用途以外の方法で使用しないでください。 データの消失や故障の原因となります。
	電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れないでください。 発熱、発火や故障の原因となります。
	火のそばやストーブのそばなど高温の場所で使用したり放置しないでください。 変形や溶解、データ消失などの故障の原因となります。
	水や飲料水、ペットの尿などで濡らさないでください。 火災、やけど、けが、感電の原因となります。

取扱上のご注意



本表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できない、もしくは機能停止を招く内容を示していますので、必ずお守りください。

注意<GL05P本体に関する注意事項>







	水濡れさせないでください。 本製品は防水仕様ではありません。浴室や加湿器のそばといった多湿環境や、雨が降りかかる環境下では使用しないでください。また洗濯機で洗わないでください。故障の原因が水濡れであると判明した場合、保証の対象外となります。
	エアコン吹出口の近くなどで使用しないでください。 温度が急激に変化することにより結露が発生して、故障の原因となります。
	湿った衣類のポケットに入れて持ち運ばないでください。 衣類のポケットにこもる汗などの湿気が故障の原因となります。
	次のような極端な温度環境での使用は避けてください。 ・直射日光の当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなど、特に温度が上がる場所。 ・冷蔵倉庫など、特に温度が下がる場所。
	テレビ、ラジオ、携帯電話機など電磁波が発生する物の近くで使用しないでください。 お互いに影響を受ける場合がありますので、なるべく離れて使用してください。
	落としたり強い衝撃を与えたり曲げたりしないでください。 落としたり、かばんの中で重い物の下敷きにするなど、無理な力を加えないでください。故障の原因となります。この場合、保証の対象外となります。
	ズボンやスカートの後ろポケットなどに本製品を入れたまま、椅子などに座らないでください。 またかばんの底など無理な力がかかるような場所には入れないでください。 破損や故障の原因となります。
	使用中に、強い磁石を近づけないでください。 故障の原因となります。
	ほこりや湿気の多い場所に保管しないでください。 故障の原因となります。
	使用しないときは、端子が汚れないように保管してください。 ほこりなどにより本製品の端子が汚れると、パソコンと接続できないことがあります。
	汚れたり水滴が付いたりしたときは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。 アルコール、ベンジン、シンナーなどの薬品や、科学雑巾、洗剤などを用いると、外装や印刷が変質することがあります。
	使用中に本製品やACアダプタが温かくなることがありますが手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。 そのままお使いください。ただし長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがあります。
	本製品にACアダプタまたはUSBケーブルを取り付けるときは、正しい方向に無理なく取り付けてください。 逆方向に取り付けたり、違和感がある状態で取り付けると、破損や故障の原因となります。
	本製品とパソコンをUSBケーブルで接続している場合、パソコンの電池残量が不足していないことを確認して使用してください。 電池が不足していると動作が不安定になります。充電するなどして使用してください。
	クレジットカードなどと本製品を近づけないでください。 クレジットカードなどの磁気カードのデータが消失するおそれがあります。
	EM chipは当社指定のものを使用してください。 指定以外のものを使用した場合、データ消失や故障の原因となります。
	EM chipの金属端子部分は汚さないでください。故障の原因となります。汚れたときは柔らかい布などで拭き取ってください。

	<p>お客さまご自身で本製品に登録された内容は、バックアップを取るなどして保存してください。万が一、登録された内容が消失してしまうようなことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。</p>
---	--



注意<microUSB端子に関する注意事項>

	<p>microUSBコネクタなどにゴミやホコリ・金属片などの異物を絶対に入れないようにしてください。故障や記録内容の消失の原因となります。端子はときどき乾いた綿棒で清掃してください。</p>
	<p>ケーブルは強く引っ張らないでください。指定された以外の方法でケーブルを取り付けたり、取り外したりしないでください。</p>


注意<電池パックに関する注意事項>

	<p>電池パックは消耗品です。使用状態などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。</p>
	<p>初めてお使いのときや、長時間で使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。充電が不足していると動作が不安定になります。</p>
	<p>電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。</p>
	<p>電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが、問題ありません。</p>
	<p>極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下し、ご利用できる時間も短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。</p>
	<p>長時間使用しない場合は、電池パックを本製品から取り外し、高温、多湿を避けて保管してください。</p>

注意<ACアダプタに関する注意事項>

	<p>充電中、ACアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用いただけます。</p>
	<p>強い衝撃を与えないでください。また、コネクタ、端子、プラグを变形させないでください。</p>

注意<ストラップに関する注意事項>

	<p>ストラップ取り付け穴には、携帯電話用などに販売されている市販のストラップを取り付けることができます。ストラップの種類によっては取り付けられない場合もありますので、店頭で取り付けが可能であることを確認してからご購入ください。なお、ストラップを取り付けた状態でストラップを持って振り回したり、ストラップを強く引っ張ったりするなどストラップ取り付け穴に強い力が加わる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。</p>
---	--

目次

はじめに	2
工場出荷時設定について	2
無線LAN初期設定シール	2
本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻すには(リセット)	3
本製品の使いかた	4
動作環境	5
ご利用いただくにあたって	6
無線LANに関するご注意	7
無線LAN利用時のセキュリティに関するご注意	8
本書の使いかた	9
安全上のご注意	10
取扱上のご注意	18
目次	20
1. ご利用になる前に	22
梱包品を確認してください	23
各部の名称と機能	24
ディスプレイの表示	27
EM chip (USIMカード)を準備してください	31
電池パックの充電について	34
電源を入れる/切る	37
2. 無線LAN端末を接続する	38
無線LAN機能について	39
無線LAN機能をオンにする	40
ニンテンドー3DS LL/3DS/DSi LL/DSiを接続する	41
ニンテンドーDS/DS Liteを接続する	42
PSPを接続する	43
PSVITAを接続する	46
Wiiを接続する	47
PS3を接続する	48
WPS対応の無線LAN端末を接続する	49
Windows/パソコンを接続する	50
Macを接続する	56
クレードルを使ってインターネットに接続する	58




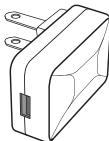
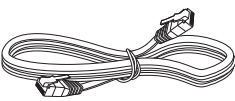
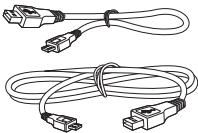


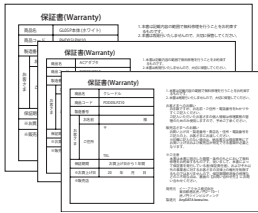



3. USBモデムモードで接続する	60
USBモデムモードで接続する	61
「PC接続設定」をUSBモデムモードに設定する	62
GL05Pコネクションマネージャをインストールする (Windows)	63
GL05Pコネクションマネージャをインストールする (Mac)	68
USBケーブルでパソコンに接続する	73
4. 各種機能を設定する	75
GL05P設定ツールについて	76
現在の接続状態を確認する (接続)	79
インターネットや無線LANの情報を確認する (基本情報)	80
かんたん設定	81
各種機能の詳細設定をする (設定)	85
サポート情報を確認する (サポート)	124
ローミング設定を設定する	125
モバイル機器用設定ツールについて	126
5. 故障と思われる前に	140
困ったときは	141
6. 付録	145
主な仕様	146
GL05P設定ツール設定リスト	147
用語集	151
保証とアフターサービス	153

1. ご利用になる前に

梱包品を確認してください	23
各部の名称と機能	24
本体	24
クレードル	26
ディスプレイの表示	27
アニメーション／テキスト表示について	29
EM chip (USIMカード) を準備してください	31
EM chipを取り付ける	31
EM chipを取り外す	33
電池パックの充電について	34
電池パックを充電する	34
電池パック充電時のご注意	36
電源を入れる／切る	37
電源を入れる	37
電源を切る	37

梱包品を確認してください

お買い上げいただいた商品には次のものが入っています。お使いになる前に確認してください。万一、不足していた場合には、お問い合わせ先(153ページ)にご連絡ください。

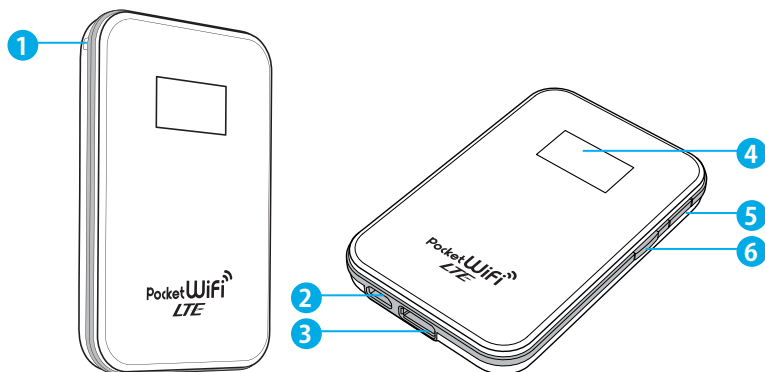
		
GL05P本体	クレードル	電池パック
		
ACアダプタ	LANケーブル	USBケーブル (20cm/100cm各1本)
		
かんたんセットアップマニュアル (別冊:基本編+タブレットデバイス編各1部)	梱包品一覧	保証書 (本体、ACアダプタ、クレードル各1部)
		
ご利用いただくにあたって	無線LAN初期設定シール	無線LAN機能が無いパソコンを 利用のお客さまへ

お願い

・保証書を含め付属品は大切に保管してください。

各部の名称と機能

本体



① ストラップホール

ハンドストラップ、アクセサリなどを取り付けます。

② microUSBコネクタ

USBケーブルを接続します。

③ クレードルコネクタ

同梱のクレードルを接続します。

④ ディスプレイ

本製品の状態が表示されます。詳しくは、27ページ「ディスプレイの表示」を参照してください。

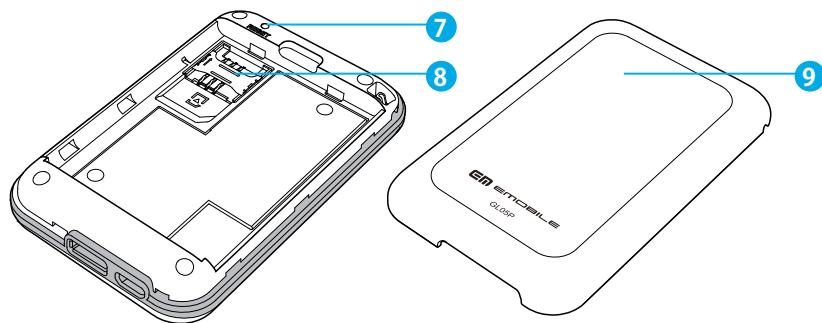
⑤ WPSボタン

約10秒間押しすと、WPS (Wi-Fi Protected Setup) 機能が起動します。

- ・WPS機能を搭載した無線LAN端末をお使いの場合は、無線LAN接続の設定を簡単に行うことができます。詳しくは、49ページ「WPS対応の無線LAN端末を接続する」を参照してください。

⑥ 電源ボタン (⏻ / WiFi)

- ・約5秒間押しして、本体の電源をオン／オフします。
電源を入れると、無線LAN機能がオンになります。また、自動的にインターネットに接続します。
- ・約1秒間押しして、無線LAN機能をオン／オフします。



⑦ **RESETボタン**

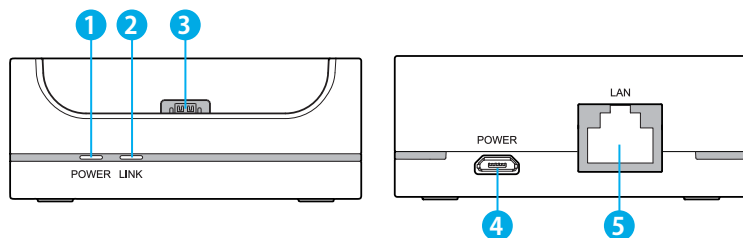
本製品をお買い上げ時の状態に戻す(リセット)場合に操作します。詳しくは、3ページ「本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻すには(リセット)」を参照してください。

⑧ **EM chipスロット**

EM chipを取り付けます。

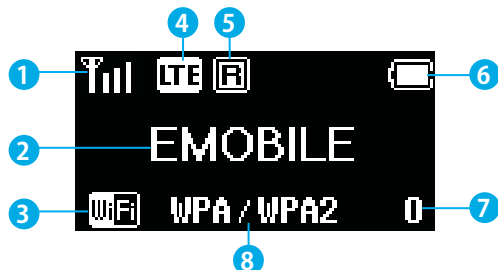
⑨ **電池カバー**

クレードル



- ① **電源ランプ**
同梱のACアダプタに接続している場合、点灯(青)します。
- ② **LINKランプ**
ネットワークに接続している場合、点灯(青)します。
- ③ **クレードルコネクタ**
本体側のクレードルコネクタを接続します。
- ④ **電源コネクタ**
USBケーブルを接続します。
- ⑤ **LANコネクタ**
LANケーブルを接続します。

ディスプレイの表示



① 受信レベル表示

受信レベルを表示します。

アイコン	説明
	圏外
	レベル0
	レベル1
	レベル2
	レベル3

② アニメーション／テキスト表示部

通信中や充電中など、本製品の状態や結果を表すアニメーションやテキストが表示されます。詳しくは、29ページ「アニメーション／テキスト表示について」を参照してください。

③ Wi-Fi状態表示

：無線LANが有効

：マルチSSID (SSID2) が有効

表示なし：無線LANが無効

④ ネットワークの種類

接続中のモバイルネットワークの種類を表示します。

アイコン	説明
	LTEネットワーク接続中
	3Gネットワーク接続中
	Wi-Fi (WAN) ネットワーク接続中
	イーサネット (WAN) 接続中

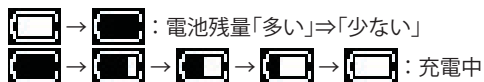
※： → ：受信レベル「弱」⇒「強」

⑤ ローミング状態表示

ローミングサービスを利用して接続しているときに表示されます。ローミングサービスご利用時は、ローミング料金が発生することがあります。

⑥ 電池残量表示

電池残量情報を表示します。



⑦ 無線LAN接続数表示

無線LANで本製品に接続している機器の台数が表示されます。

⑧ 暗号化方式表示

SSID1に現在設定されている無線LANの暗号化方式が表示されます。

表示	暗号化方式
None	Open System
WPA	WPA (TKIP/AES/TKIP+AES)
WPA2	WPA2 (TKIP/AES/TKIP+AES)
WPA/WPA2	WPA/WPA2 (TKIP/AES/TKIP+AES)

注意

- ・本製品を40秒以上、操作しなかった場合は、自動的に本製品のディスプレイは消灯します。再度点灯させるには、本製品のいずれかのボタンを押してください。

アニメーション／テキスト表示について

通信中や充電中など、本製品の状態や結果をアニメーションや文字でお知らせします。

アニメーション／テキスト表示	通信状態／異常状態
	電源オン
	電源オフ
	充電中(電源が入っていない状態)
	充電完了(電源が入っていない状態)
	WPS実行中
	WPS成功
	WPS失敗
	発信中(ネットワークに接続しようとしている状態)
	ネットワーク接続失敗
	電池が正しく装着されていない状態
	お買い上げ時の状態に戻す
	Wi-Fiオン
	Wi-Fiオフ
	WPS情報
	インターネット側(WAN側)IPアドレスと、本製品に設定されているIPアドレス(LAN側)が重複している状態(エラーについて詳しくは、144ページ「12.IP Address Errorが表示される。」を参照してください。)
	現在接続しているネットワーク名

アニメーション／テキスト表示	通信状態／異常状態
NONE、WEP、WPA、WPA2、WPA/WPA2	SSID1の現在の無線LAN暗号化方式
Insert USIM	EM chip未装着
Enter PIN	PINコード入力待ち (GL05P設定ツール画面で、PINコードを入力する必要があります。)
Enter PUK	PUKコード入力待ち (GL05P設定ツール画面で、PUKコードの入力が必要です。)
Invalid USIM	EM chipロック中または不適切なEM chipが装着されている状態
Low Battery	電池残量が少ない状態 (直ちに充電してください。)
DOCK	クレードルまたはイーサネットに接続している状態

EM chip (USIMカード) を準備してください

本製品を利用されるお客さまに貸与されているICカードのことをEM chip (エムチップ)といい、お客さまの電話番号などの情報が記録されています。本製品をお使いになる前に、EM chipを本体に取り付けてください。EM chipを取り付けていない本製品を無線LAN端末やパソコンと接続してもデータ通信を行うことができません。EM chipの台紙に記載されている取扱説明も参照してください。



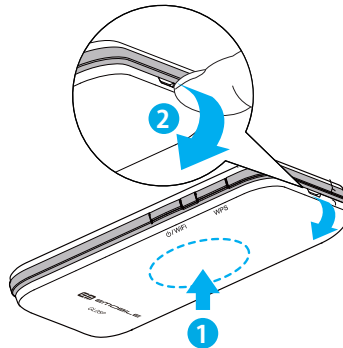
注意

- ・使用中にEM chipを取り外すと本製品が正常に動作しなくなりますので、本製品に電源が入っている状態では取り外さないでください。
- ・電池パックを取り外すときは、必ず本製品の電源を切ってください。電源が入った状態で電池パックを取り外すと、本製品の異常や故障の原因となります。

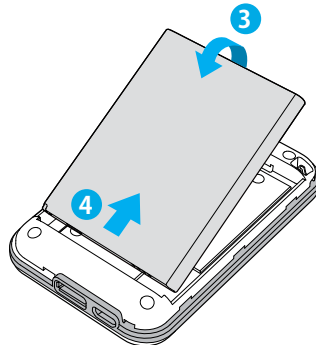
EM chipを取り付ける

1 中央部を押しながら**(1)**凹み部分に爪をかけて**(2)**の方向に電池カバーを取り外してください。

・本製品にACアダプタやUSBケーブルなどが接続されているときは、先に取り外してください。

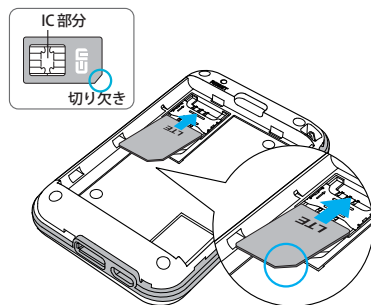


2 電池パックが取り付けられている場合は、電池パックを**(3)**の方向に持ち上げて**(4)**の方向に取り外します。

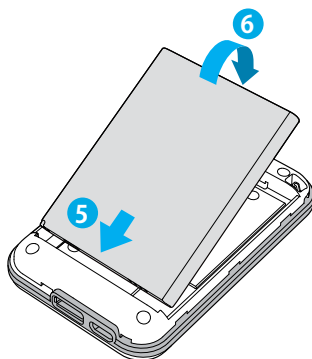


3 EM chipのIC部分を下にして、矢印の方向にEM chipを奥まで差し込みます。

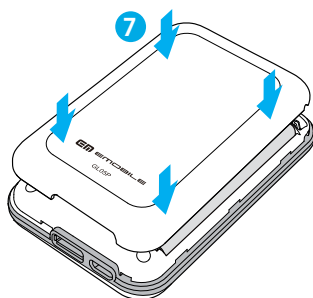
- ・EM chipが完全に取り付けられていることを確認してください。
- ・EM chipの取り付け／取り外しのときは、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。



4 電池パックのS/N欄を下にして、5の方向へ押し付けながら、6の方向へ押し込んで取り付けます。

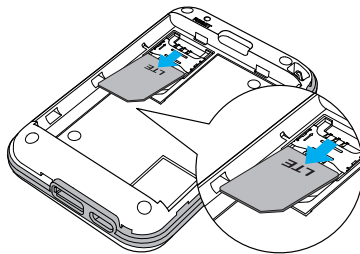


5 電池カバーのつめを本体側の穴に合わせて、7の方向に押し込みます。



EM chipを取り外す

- 1 電池カバーと電池パックを取り外します。
・詳しくは31ページ「EM chipを取り付ける」を参照してください。
- 2 EM chipを矢印の方向に引き出してEM chipスロットから取り外します。



- 3 電池パックと電池カバーを取り付けます。
・詳しくは31ページ「EM chipを取り付ける」の操作手順4以降を参照してください。

注意

- ・取り外したEM chipを紛失しないようご注意ください。

電池パックの充電について

電池パックを充電する

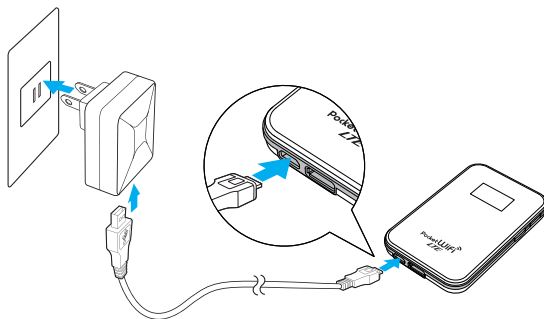
本製品をお使いになる前に、電池パックを取り付けてください。
お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。

注意

・充電の際は、必ず同梱のACアダプタとUSBケーブルをご利用ください。

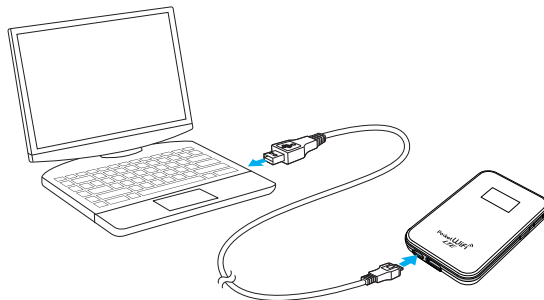
■ ACアダプタで充電する

- 1.本製品のmicroUSBコネクタにUSBケーブルのmicroUSBコネクタを接続します。
- 2.USBケーブルのもう一方のコネクタをACアダプタに接続し、ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントに差し込みます。



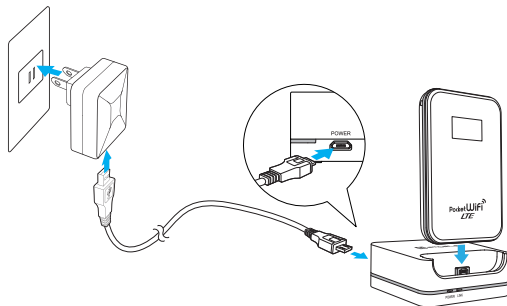
■ パソコンに接続して充電する

- 1.本製品のmicroUSBコネクタにUSBケーブルのmicroUSBコネクタを接続します。
- 2.USBケーブルのもう一方のコネクタをパソコンのUSBポートに接続します。



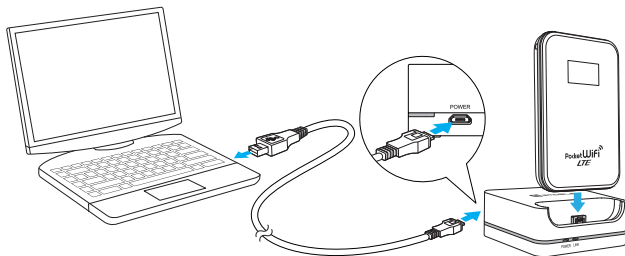
■ クレードルを使って充電する

1. クレードルの電源コネクタにUSBケーブルのmicroUSBコネクタを接続します。
2. USBケーブルのもう一方のコネクタをACアダプタに接続し、ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントに差し込みます。
3. 本製品をクレードルに接続します。



■ クレードルをパソコンに接続して充電する

1. クレードルの電源コネクタにUSBケーブルのmicroUSBコネクタを接続します。
2. USBケーブルのもう一方のコネクタをパソコンのUSBポートに接続します。
3. 本製品をクレードルに接続します。



■ 電池残量表示について

電池パックの電池残量は、ディスプレイ上部の電池残量表示で確認することができます。27ページ「ディスプレイの表示」を参照してください。

電池パック充電時のご注意

電池パックを充電するときは、次の内容にご注意ください。

- ・必ず同梱のACアダプタを使用するか、同梱のUSBケーブルでパソコンまたはクレードルに接続して充電してください。
- ・使用していない状態でも電池パックは放電します。長期間使用しなかった場合は、充電してから使用してください。


■ 充電時間の目安(メーカー調べ)

充電時間	約3.5時間(ACアダプタ) / 約7時間(USB接続)
------	------------------------------


※ 充電完了までの時間は、周囲の温度や電池パックの使用期間などによって異なります。

電源を入れる／切る

電源を入れる

- 1 電源ボタン (Ⓞ / WiFi) を約5秒間押します。
電源を入れると、3G / LTE回線経由で自動的にインターネットに接続されます。
・電源が入った後、本体ディスプレイに  のマークが表示されていることを確認してください。

■ マークが消えている場合について

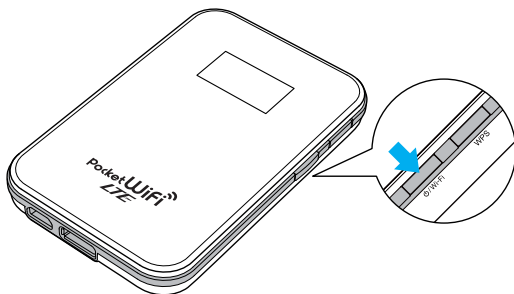
- ・無線LANの接続数が0になって10分経過すると自動的に無線LANがオフになります。(工場出荷状態)
- ・海外で電源を入れた場合は、無線LAN機能がオフの状態です。
- ・無線LANを再接続するときは電源ボタン (Ⓞ / WiFi) を約1秒押し  マークを点灯させます。

注意

- ・EM chipのPINコード認証が有効に設定されている場合、本製品の電源を入れると、ディスプレイに「Enter PIN」(30ページ)が表示され、PINコードの入力が必要になります。PINコードを入力できない無線LAN端末でのみ本製品を使用する場合には、PINコード認証を無効に設定してください。詳しくは、90ページ「PINコード管理」を参照してください。

電源を切る

- 1 電源ボタン (Ⓞ / WiFi) を約5秒間押します。



2. 無線LAN端末を接続する

無線LAN機能について	39
無線LAN機能をオンにする	40
ニンテンドー3DS LL／3DS／DSi LL／DSiを接続する	41
ニンテンドーDS／DS Liteを接続する	42
PSPを接続する	43
PSVITAを接続する	46
Wiiを接続する	47
PS3を接続する	48
WPS対応の無線LAN端末を接続する	49
Windowsパソコンを接続する	50
Windows 8搭載のパソコンを接続する.....	50
Windows 7またはWindows Vista搭載のパソコンを接続する.....	52
Windows XP搭載のパソコンを接続する.....	54
Macを接続する	56
クレードルを使ってインターネットに接続する	58
イーサネット(WAN)に接続する.....	59

無線LAN機能について

本製品は、IEEE802.11b/g/nの無線LAN規格に対応しています。

- ※ WAN設定のネットワーク選択を「オート (Wi-Fi優先)」に設定している場合、またはマルチSSID機能 (SSID2) を有効に設定している場合は最大通信速度が半分になります。
- ※ 通信速度は規格上の最大値でありベストエフォート方式であるため、実際の通信速度は通信環境などにより変動します。

また、本製品はWPS (Wi-Fi Protected Setup) 機能に対応しており、お使いの無線LAN端末がWPS機能に対応している場合には、無線LANの接続設定を簡単に行うことができます。

WPS機能に対応していない無線LAN端末でも、本製品に設定されたネットワーク名 (SSID) と暗号化キーを入力するだけで簡単に接続することができます。

ここでは、ニンテンドー3DS LL/3DS/DSi/DSi LL/DS/DS Lite、PSP (PlayStation Portable)、PSVITA (PlayStation Vita)、Wii、PS3 (PlayStation3)、WPS対応機器、Windows/パソコン、Macを、本製品の無線LANにはじめて接続する場合の操作について説明しています。

iPad、iPod touchとの無線LANの接続設定については、同梱の「かんたんセットアップマニュアル (ポータブルデバイス編)」を参照してください。

説明

- お買い上げ時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (WEPキー、WPAキー) は、同梱の「無線LAN初期設定シール」に記載されています。ネットワーク名、暗号化キーを変更した場合は、変更後の設定を使用してください。
- 各機器の接続設定は、はじめて接続するときに行います。一度設定した後は、本製品と無線LAN端末の無線LAN機能をオンにするだけで、自動的に接続が再開されます (無線LAN機器側で、自動的に再接続する設定がされている場合)。
- 必要に応じて、無線LAN機能の詳細設定を変更することもできます。詳しくは、75ページ「各種機能を設定する」を参照してください。
- セキュリティ保護のため、お買い上げ時に設定されているネットワーク名 (SSID) (2ページ) および暗号化キー (WEPキー、WPAキー) (2ページ) を変更して使用することをお勧めします。
- 本製品は、無線LAN端末を同時に10台まで接続することができます。

無線LAN機能をオンにする

本製品の電源を入れると、自動的にインターネットに接続され、無線LAN機能がオンになります。無線LAN機能がオンになると、本体ディスプレイにが表示されます。

■ 電源が入った状態で無線LAN機能をオンにするには

1. 本製品の電源ボタン(Ⓞ/ WiFi)を約1秒間押します。

無線LAN機能がオンになり、本体ディスプレイにが表示されます。

注意

- お買い上げ時は、無線LAN接続数が0になって10分経過すると、自動的に無線LAN機能がオフになるように設定されています。


ニンテンドー3DS LL／3DS／DSi LL／DSiを接続する

本製品の無線LANセキュリティ設定の暗号化方式を「WPA」に設定している場合を例にして説明しています。

※ 本書に記載されているニンテンドー3DS LL／3DS／DSi LL／DSiの接続方法は、イー・アクセス株式会社が独自に検証・制作したものです。本内容について任天堂へのお問い合わせはご遠慮ください。

注意

- 無線LANセキュリティ設定の暗号化方式を「WPA」以外に設定している場合は、「WPA」に設定してください。詳しくは、100ページ「無線LAN基本／セキュリティ設定」を参照してください。ただし、セキュリティ設定を変更すると、すでに接続設定済みの無線LAN端末が接続できなくなりますのでご注意ください。

- 1 本製品の電源ボタン(⏻/WiFi)を約5秒間押し続けて電源を入れます。**
自動的にインターネットに接続され、無線LAN機能がオンになります(本体ディスプレイにが表示されます)。
- 2 メニューを表示して、次の順番に項目をタッチします。**
 - ニンテンドー3DS LL／3DSの場合
「本体設定」→「はじめる」→「インターネット設定」→「インターネット接続設定」→「接続先の登録」→「自分で設定する」
 - ニンテンドーDSi LL／DSiの場合
「本体設定」→「インターネット」→「接続設定」→「上級者設定」→「未設定」と表示されている接続先の1つをタッチ
- 3 「アクセスポイントを検索」をタッチします。**
- 4 一覧画面から本製品のSSID (GL05P-XXXXXX) が表示されている項目をタッチします。**
 - SSIDについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「SSID」欄を参照してください。
 - 本製品のSSIDの設定を変更している場合には、設定している名称の項目をタッチします。
- 5 WPAキーを正しく入力し、「決定」または「OK」をタッチします。**
 - WPAキーについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「WPA Key」欄を参照してください。
- 6 「OK」をタッチします。**
- 7 「OK」をタッチします。**
接続テストが始まります。「接続テストに成功しました。」が表示されたら設定完了です。


ニンテンドーDS／DS Liteを接続する

本製品の無線LANセキュリティ設定の暗号化方式を「WEP」に設定している場合を例にして説明しています。

※ 本書に記載されているニンテンドーDS／DS Liteの接続方法は、イー・アクセス株式会社が独自に検証・制作したものです。本内容について任天堂へのお問い合わせはご遠慮ください。

注意


- ・ニンテンドーWi-Fiコネクション対応ソフトが必要になります。
- ・本製品がインターネットに接続していることを確認してください。インターネットに接続されていない場合は、Wi-Fiコネクションに接続できません。
- ・本製品と接続するには、SSID2を有効に設定して(マルチSSID機能)、「WEP」で接続できるようにする必要があります。詳しくは、100ページ「無線LAN基本／セキュリティ設定」を参照してください。ただし、セキュリティ設定を変更すると、すでに接続設定済みの無線LAN端末が接続できなくなることがありますのでご注意ください。

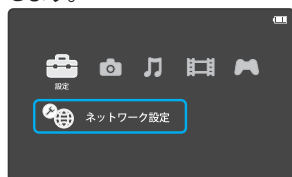
- 1 本製品の電源ボタン(⏻/WiFi)を約5秒間押しして電源を入れます。**
自動的にインターネットに接続され、無線LAN機能がオンになります(本体ディスプレイにが表示されます)。
- 2 ニンテンドーWi-Fiコネクション対応ソフトを起動し、「Wi-Fiコネクション設定」画面を表示します。**
・操作方法については、各ソフトの取扱説明書を参照してください。
- 3 「Wi-Fi接続先設定」→「未設定」と表示されている接続先の1つをタッチします。**
- 4 「アクセスポイントを検索」をタッチします。**
- 5 一覧画面から本製品のSSID(GL05P-XXXXXX-w)が表示されている項目をタッチします。**
・SSIDについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「SSID」欄を参照してください。
・本製品のSSIDの設定を変更している場合には、設定している名称の項目をタッチします。
- 6 WEPキーを正しく入力し、「決定」または「はい」をタッチします。**
・WEPキーについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「WEP Key」欄を参照してください。
- 7 「はい」をタッチします。**
- 8 「はい」をタッチします。**
接続テストが始まります。「接続に成功しました。」が表示されたら設定完了です。

PSPを接続する

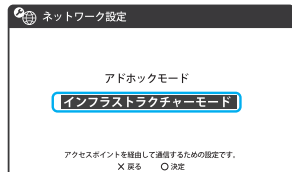
PSP-2000/PSP-3000を使用して、本製品の無線LANセキュリティ設定の暗号化方式を「WPA」に設定している場合を例にして説明しています。PSP-1000[※]を使用した場合や、その他の暗号化方式に設定している場合は、一部の操作手順や画面表示が異なります。詳しくは、PSPの取扱説明書などを参照してください。

※：PSP-1000のシステムソフトウェアver1.52以前では、操作手順が一部異なります。

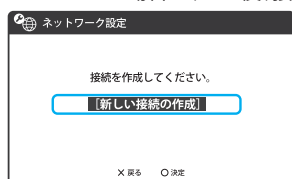
- 1 本製品の電源ボタン (⏻/WiFi) を約5秒間押し続けて電源を入れます。**
自動的にインターネットに接続され、無線LAN機能がオンになります（本体ディスプレイにが表示されます）。
- 2 PSPのワイヤレスLANスイッチをオンにします。**
- 3 PSPのホームメニュー画面から、「設定」→「ネットワーク設定」の順に選択し、○ボタンを押します。**



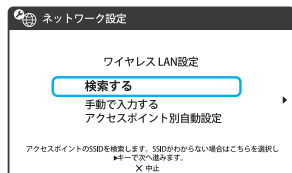
- 4 「インフラストラクチャーモード」を選択し、○ボタンを押します。**



- 5 「新しい接続の作成」を選択し、○ボタンを押します。**
・PSP-1000の場合は、この後、接続名を入力して方向キー「▷」を押します。

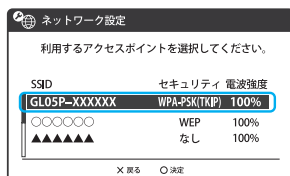


- 6 「検索する」を選択し、方向キー「▷」を押します。**

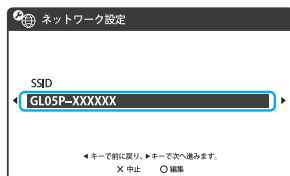


7 一覧画面から本製品のSSID (GL05P-XXXXXX) が表示されている項目を選択し、○ボタンを押します。

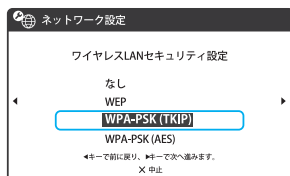
- ・SSIDについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「SSID」欄を参照してください。
- ・本製品のSSIDの設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、○ボタンを押します。



8 表示されたSSIDを確認し、方向キー「▷」を押します。

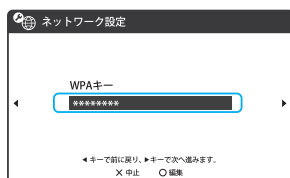


9 「WPA-PSK (TKIP)」を選択し、方向キー「▷」を押します。

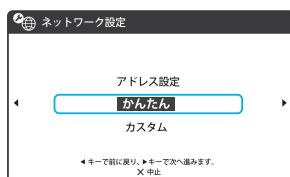


10 ○ボタンを押してWPAキーを正しく入力し、方向キー「▷」を押します。

- ・WPAキーについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「WPA Key」欄を参照してください。

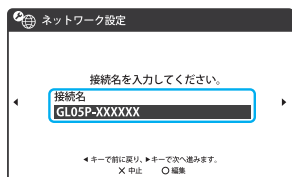


11 「かんたん」を選択し、方向キー「▷」を押します。

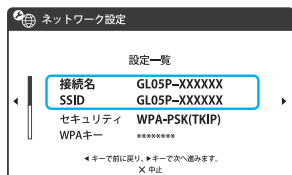


12 接続名を確認し、方向キー「▷」を押します。

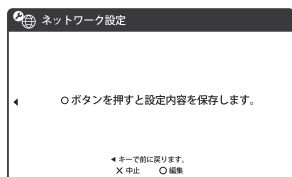
- PSP-1000の場合、本画面は表示されません。操作手順13へお進みください。
- 接続名は変更することができます。○ボタンを押して入力画面を表示させ、任意の接続名を入力して設定してください。



13 設定一覧を確認し、方向キー「▷」を押します。

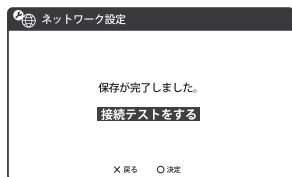


14 ○ボタンを押します。




15 ○ボタンを押します。

接続テストが始まります。テストの結果が表示されたら設定完了です。

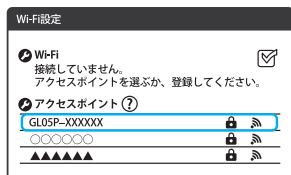


PSVITAを接続する

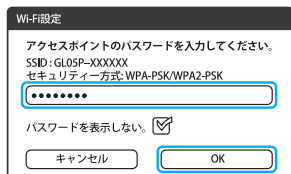
本製品の無線LANセキュリティ設定の暗号化方式を「WPA」に設定している場合を例にして説明しています。その他の暗号化方式を設定している場合は、一部の操作手順や画面表示が異なります。詳しくは、PSVITAの取扱説明書などを参照してください。

- 1 本製品の電源ボタン(⏻/WiFi)を約5秒間押し続けて電源を入れます。
自動的にインターネットに接続され、無線LAN機能がオンになります(本体ディスプレイにが表示されます)。
- 2 PSVITAのホーム画面から「設定」→「はじめる」→「ネットワーク」→「Wi-Fi設定」の順に選択します。
- 3 「Wi-Fi」にチェックを付けます。
- 4 「アクセスポイント」の一覧画面から本製品のSSID(GL05P-XXXXXX)が表示されている項目を選択します。

・SSIDについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「SSID」欄を参照してください。



- 5 WPAキーを正しく入力し、「OK」をタッチします。
・WPAキーについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「WPA Key」欄を参照してください。




- 6 Wi-Fi設定画面に戻り、本製品のSSIDがWi-Fiで接続されていることを確認します。

Wiiを接続する


本製品の無線LANセキュリティ設定の暗号化方式を「WPA」に設定している場合を例にして説明しています。その他の暗号化方式を設定している場合は、操作手順が一部異なります。詳しくは、Wiiの取扱説明書などを参照してください。

※ 本書に記載されているWiiの接続方法は、イー・アクセス株式会社が独自に検証・制作したものです。本内容について任天堂へのお問い合わせはご遠慮ください。

- 1 本製品の電源ボタン(⏻/WiFi)を約5秒間押して電源を入れます。
自動的にインターネットに接続され、無線LAN機能がオンになります(本体ディスプレイにが表示されます)。
- 2 Wiiメニュー画面から、「Wii」を選択します。
- 3 「Wii本体設定」を選択します。
- 4 「▷」を選択して、「Wii本体設定2」画面を表示させます。
- 5 「インターネット」を選択します。
- 6 「接続設定」を選択します。
- 7 「未設定」と表示されている接続先の1つを選択します。
- 8 「Wi-Fi接続」を選択します。
- 9 「アクセスポイントを検索」を選択します。
- 10 「OK」を選択します。
- 11 一覧画面から本製品のSSID (GL05P-XXXXXX) が表示されている項目を選択します。
 - ・SSIDについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「SSID」欄を参照してください。
 - ・本製品のSSIDの設定を変更している場合には、設定している名称の項目をタッチします。
- 12 WPAキーを正しく入力し、「OK」を選択します。
 - ・WPAキーについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「WPA Key」欄を参照してください。
- 13 「OK」を選択します。
- 14 「OK」を選択します。
接続テストが始まります。「接続に成功しました。」が表示されたら設定完了です。

PS3を接続する


本製品の無線LANセキュリティ設定の暗号化方式を「WPA」に設定している場合を例にして説明しています。その他の暗号化方式に設定している場合は、操作手順や画面表示が一部異なります。詳しくは、PS3の取扱説明書などを参照してください。

- 1** 本製品の電源ボタン(⏻/WiFi)を約5秒間押して電源を入れます。
自動的にインターネットに接続され、無線LAN機能がオンになります(本体ディスプレイにが表示されます)。
- 2** PS3のホームメニュー画面から、「設定」→「ネットワーク設定」→「インターネット接続設定」の順に選択します。
- 3** 「OK」または「はい」を選択し、○ボタンを押します。
- 4** 「かんたん」を選択し、方向キー「▷」を押します。
- 5** 「無線」を選択し、方向キー「▷」を押します。
- 6** 「検索する」を選択し、方向キー「▷」を押します。
- 7** 一覧画面から本製品のSSID (GL05P-XXXXXX) が表示されている項目を選択し、○ボタンを押します。
 - SSIDについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「SSID」欄を参照してください。
 - 本製品のSSIDの設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、○ボタンを押します。
- 8** 表示されたSSIDを確認し、方向キー「▷」を押します。
- 9** 「WPA-PSK/WPA2-PSK」を選択し、方向キー「▷」を押します。
- 10** ○ボタンを押してWPAキーを正しく入力し、方向キー「▷」を押します。
 - WPAキーについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「WPA Key」欄を参照してください。
- 11** 設定一覧を確認し、○ボタンを押します。
- 12** 設定が保存されます。
- 13** ○ボタンを押します。
接続テストが始まります。テストの結果が表示されたら設定完了です。

WPS対応の無線LAN端末を接続する

注意

- ・WPS機能の設定方法は、機器によって異なります。お使いの無線LAN端末に添付されている取扱説明書などを参照してください。
- ・本製品のSSIDステルス機能が有効になっているとWPS機能は使用できません。SSIDステルス機能については、100ページ「無線LAN基本/セキュリティ設定」を参照してください。

- 1 本製品の電源ボタン (⏻ / WiFi) を約5秒間押して電源を入れます。**
自動的にインターネットに接続され、無線LAN機能がオンになります (本体ディスプレイに  が表示されます)。
- 2 無線LAN端末の無線LAN機能をオンにし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行います。**
- 3 本製品のWPSボタンを約10秒間押します。**
WPS機能がオンになります。ディスプレイには、WPS設定状態を示すアイコンがアニメーション表示されます (29ページ)。
- 4 無線LAN端末でWPS機能の接続操作を行います。**
設定に成功すると、**WPS Complete** が表示されます。
・お使いの無線LAN端末によって操作は異なります。
- 5 無線LAN端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行ってください。**



説明

- ・お使いのWPS対応の無線LAN端末にWPS用のPINコードが指定されている場合には、指定されたPINコードをあらかじめ本製品の設定項目「WPS PIN」に設定しておく必要があります。詳しくは、103ページ「WPS設定」を参照してください。また、「WPS PIN」を設定すると、自動的に本製品のWPS機能がオンになります。約2分以内に、無線LAN端末でWPS機能の接続操作を行ってください。

Windowsパソコンを接続する

Windows 8 搭載のパソコンを接続する

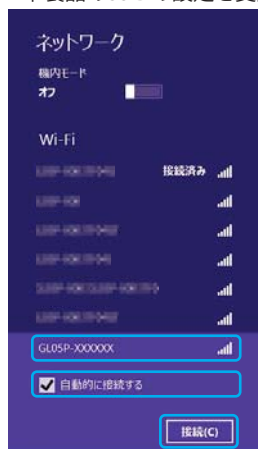
本製品の無線LANセキュリティ設定の暗号化方式を「WPA」に設定している場合を例にして説明しています。

- 1 本製品の電源ボタン (⏻ / WiFi) を約5秒間押して電源を入れます。
自動的にインターネットに接続され、無線LAN機能がオンになります (本体ディスプレイに  が表示されます)。
- 2 パソコンの無線LAN機能をオンにします。
・パソコンの無線LAN機能をオンにする方法は機種ごとに異なりますので、パソコンの取扱説明書などを参照してください。
- 3 画面の右側からスワイプ (マウスで操作する場合は、画面右上隅 / 右下隅に移動) → 「設定」を選択し、 を選択します。



- 4 本製品のSSID (GL05P-XXXXXX) が表示されている項目を選択し、「自動的に接続する」にチェックが入っていることを確認し、「接続」を選択します。

- ・SSIDについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「SSID」欄を参照してください。
- ・本製品のSSIDの設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

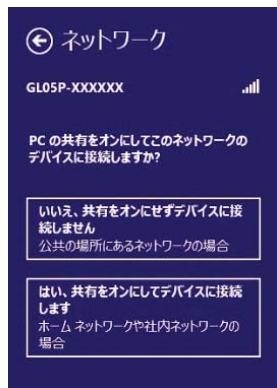


5 「セキュリティキー」にWPAキーを正しく入力し、「次へ」を選択します。

- ・WPAキーについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「WPA Key」欄を参照してください。



6 お使いの環境に合わせてPCの共有設定を選択します。




7 パソコン画面の アイコン (Webブラウザ) などを選択し、インターネットに接続できることを確認します。

Windows 7またはWindows Vista搭載のパソコンを接続する

Windows 7搭載のパソコンを使用して、本製品の無線LANセキュリティ設定の暗号化方式を「WPA」に設定している場合を例にして説明しています。

※ OSの標準的な接続方法を例にして説明しています。

1 本製品の電源ボタン(⏻/WiFi)を約5秒間押しして電源を入れます。

自動的にインターネットに接続され、無線LAN機能がオンになります(本体ディスプレイにが表示されます)。

2 パソコンの無線LAN機能をオンにします。

・パソコンの無線LAN機能をオンにする方法は機種ごとにより異なりますので、パソコンの取扱説明書などを参照してください。

3 「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックし、「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」の順に選択します。

・コントロールパネルの表示方式によっては、直接「ネットワークと共有センター」が選択できる場合もあります。

4 「ネットワークに接続」をクリックします。



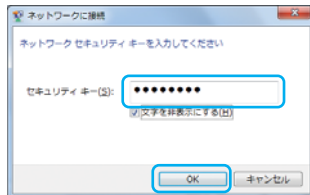
5 本製品のSSID (GL05P-XXXXXX) が表示されている項目をクリックして選択し、「接続」をクリックします。

- ・SSIDについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「SSID」欄を参照してください。
- ・本製品のSSIDの設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



6 WPAキーを「セキュリティキー」に正しく入力し、「OK」をクリックします。

- ・Windows Vista搭載のパソコンをお使いの場合は「接続」をクリックします。
- ・Windows Vista搭載のパソコンをお使いの場合は、操作手順6を行った後、「GL05P-XXXXXXに正しく接続しました」と表示されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。
- ・WPAキーについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「WPA Key」欄を参照してください。




7 操作手順3～4またはタスクバーの アイコンをクリックし、接続状態の画面で本製品のSSIDが「接続」と表示されることを確認します。

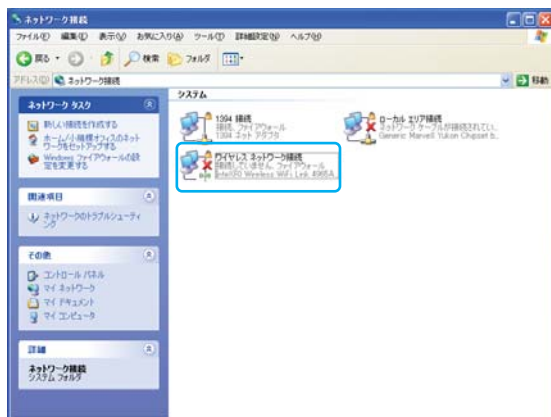


8 パソコン画面の アイコン (Webブラウザ) などをクリックし、インターネットに接続できることを確認します。

Windows XP搭載のパソコンを接続する

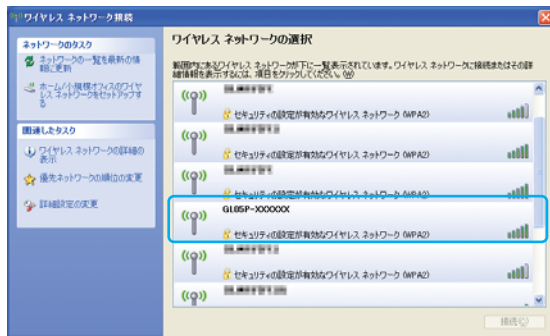
本製品の無線LANセキュリティ設定の暗号化方式を「WPA」に設定している場合を例にして説明しています。

- 1 **本製品の電源ボタン (⏻/WiFi) を約5秒間押しして電源を入れます。**
自動的にインターネットに接続され、無線LAN機能がオンになります (本体ディスプレイに  が表示されます)。
- 2 **パソコンの無線LAN機能をオンにします。**
・パソコンの無線LAN機能をオンにする方法は機種ごとに異なりますので、パソコンの取扱説明書などを参照してください。
- 3 **「スタート」メニューから「コントロールパネル」をクリックし、「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」の順に選択します。**
・コントロールパネルの表示方式によっては、直接「ネットワーク接続」が選択できる場合もあります。
- 4 **「ワイヤレスネットワーク接続」をダブルクリックします。**



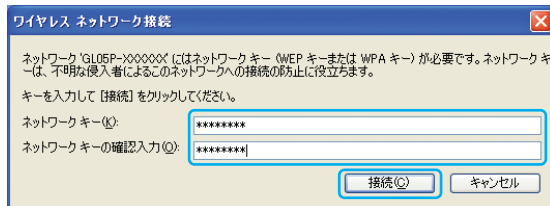
5 本製品のSSID (GL05P-XXXXXX) が表示されている項目をクリックして選択し、「接続」をクリックします。

- ・SSIDについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「SSID」欄を参照してください。
- ・本製品のSSIDの設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



6 WPAキーを「ネットワークキー」と「ネットワークキーの確認入力」に正しく入力し、「接続」をクリックします。


- ・WPAキーについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「WPA Key」欄を参照してください。

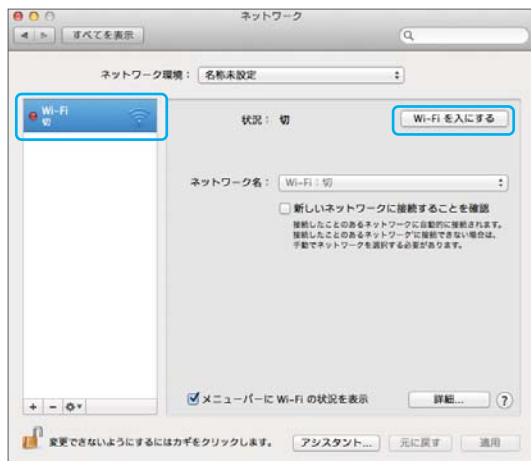


7 パソコン画面の アイコン (Webブラウザ) などをクリックし、インターネットに接続できることを確認します。

Macを接続する

Mac OS X 10.8搭載のパソコンを使用して、本製品の無線LANセキュリティ設定の暗号化方式を「WPA」に設定している場合を例にして説明しています。

- 1 本製品の電源ボタン(⏻/WiFi)を約5秒間押して電源を入れます。
自動的にインターネットに接続され、無線LAN機能がオンになります(本体ディスプレイにが表示されます)。
- 2 アップルメニューから「システム環境設定…」をクリックし、「ネットワーク」をクリックします。
- 3 「Wi-Fi」をクリックし、「Wi-Fiを入にする」をクリックして無線LAN機能をオンにします。
・「新しいネットワークに接続することを確認」にチェックが入っていると、Wi-Fiを入にしたとき、「使ったことのあるネットワークが見つかりません。」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、キャンセルをクリックして「ネットワーク」の画面に戻ってください。



4 「ネットワーク名」のプルダウンリストから本製品のSSID (GL05P-XXXXXX) が表示されている項目を選択します。

- ・SSIDについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「SSID」欄を参照してください。
- ・本製品のSSIDの設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



5 WPAキーを「パスワード」欄に正しく入力し、「このネットワークを記憶」をクリックしてチェックマークを付け、「接続」をクリックします。

- ・WPAキーについては、同梱の「無線LAN初期設定シール」の「WPA Key」欄を参照してください。



6 「ネットワーク名」が本製品のSSID (GL05P-XXXXXX) に、「状況」が「接続済み」になっていることを確認します。

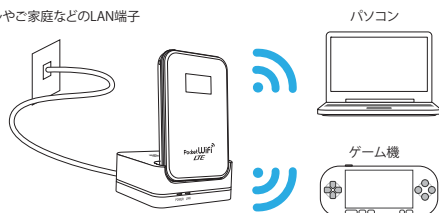
7 パソコン画面のアイコン (Webブラウザ)などをクリックし、インターネットに接続できることを確認します。

クレードルを使ってインターネットに接続する

ホテルやご家庭のLAN端子や設置済みのブロードバンドルーターに、付属のクレードルとLANケーブルを使って本製品を接続すると、イーサネット (WAN) 回線でインターネットに接続することができます。

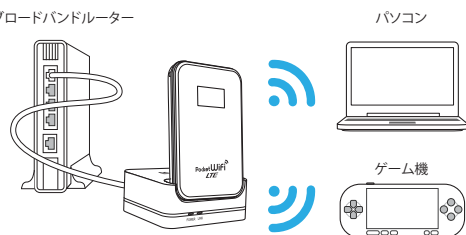
■ ホテルやご家庭のLAN端子への接続例

ホテルやご家庭などのLAN端子



■ 設置済みのブロードバンドルーターへの接続例

ブロードバンドルーター




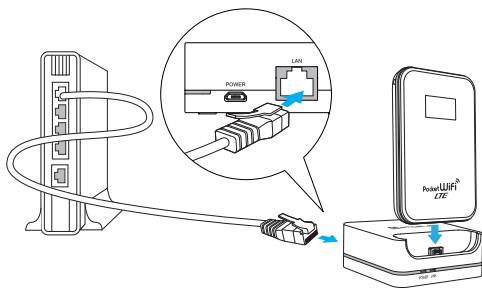
説明

- ・イーサネット (WAN) の設定について詳しくは、97ページ「イーサネット (WAN) 設定」を参照してください。

イーサネット (WAN) に接続する

ブロードバンドルーターに接続する場合を例にして説明しています。

- 1 ブロードバンドルーターのLANコネクタにLANケーブルを接続します。**
 - ・ブロードバンドルーターなどの設定方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 2 LANケーブルの一方をクレードルのLANコネクタに接続します。**
- 3 本製品をクレードルに接続します。**
 - イーサネット (WAN) に接続すると、本体ディスプレイにが表示されます。



注意

- ・ご家庭などの電源を確保できる場所で使用する場合は、充電をしながらご利用になることをお勧めします。詳しくは、35ページ「クレードルを使って充電する」、35ページ「クレードルをパソコンに接続して充電する」を参照してください。
- ・クレードルへの取り付けは、確実に行ってください。確実に取り付けられていないと、正常に動作しない場合があります。クレードルに取り付けた本製品が正常に動作しない場合は、いったん本製品をクレードルから取り外し、再度、確実にクレードルに取り付けてください。
- ・クレードルに取り付けて本製品をご利用になる場合は、インターネットなどへの通信が可能になるまで、多少の時間がかかることがあります。しばらくお待ちいただいた後、ご利用ください。

3. USBモデムモードで接続する

USBモデムモードで接続する	61
「PC接続設定」をUSBモデムモードに設定する	62
GL05Pコネクションマネージャをインストールする (Windows)	63
GL05Pコネクションマネージャをアンインストールする (Windows)	66
GL05Pコネクションマネージャをインストールする (Mac)	68
GL05Pコネクションマネージャをアンインストールする (Mac)	72
USBケーブルでパソコンに接続する	73

USBモデムモードで接続する

USBモデムモードに設定すると、同梱のUSBケーブルで本製品とパソコンを接続(USB接続)して、3G/LTE回線でインターネットに接続することができます。無線LAN機能が搭載されていないパソコンからでもインターネットに接続することができます。

USBモデムモードをお使いになるには、あらかじめ無線LANに対応した機器で「PC接続設定」を「USBモデムモード」に設定(123ページ)し、USB接続するパソコンにGL05Pコネクションマネージャをインストール(63、68ページ)する必要があります。

※ 無線LANで本製品に接続できる環境をお持ちでないお客さまは、イー・モバイル カスタマーセンター(153ページ)までお問い合わせください。

注意

- USBモデムモードで接続した場合は、GL05P設定ツールをお使いになれません。
- 本製品をUSBモデムモードに設定してパソコンなどの機器とUSB接続した場合、無線LANおよびWi-Fi(WAN)による接続は切断されます。なお、USBモデムモードに設定している場合でもUSB接続をしていないときは、本製品と無線LANで接続できます。

「PC接続設定」をUSBモデムモードに設定する

- 1 パソコンを起動し、本製品を無線LANで接続します。
- 2 Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://192.168.13.1」または「http://pocketwifi.home/」と入力します。
GL05P設定ツールトップページが表示されます。
- 3 画面右下の「PC接続設定」のプルダウンリストから「USBモデムモード」を選択し、「適用」をクリックします。



GL05Pコネクションマネージャをインストールする(Windows)

Windows 8搭載のパソコンにインストールする場合を例にして説明しています。

注意

- ・「PC接続設定」を「USBモデムモード」に設定してから(123ページ)、本項目の操作を行ってください。「Wi-Fiモード」に設定されている場合は、GL05Pコネクションマネージャをインストールできません。
- ・GL05Pコネクションマネージャのインストール中に本製品を取り外さないでください。インストールの失敗やパソコンの不具合などが発生する可能性があります。
- ・管理者権限 (Administrator) でパソコンにログインしてください。管理者権限の確認方法は143ページ「10. 管理者権限 (Administrator) でログインしているのか判らない。」を参照してください。
- ・インストールする前に、起動中のすべてのアプリケーションを終了してください。

1 本製品とパソコンをUSBケーブルで接続します(73ページ)。

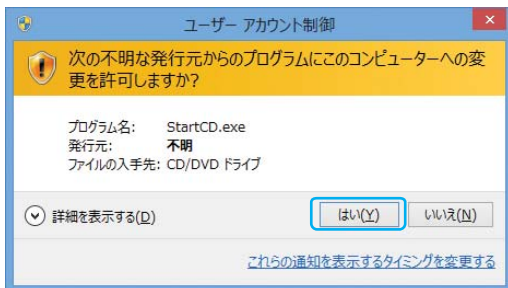
2 自動再生またはCDドライブへの操作を確認するメッセージが表示されたら、「EMOBILE_GL05P」を選択し、「Launcher.exeの実行」を選択します。

- ・Windows 7、Vista、XP搭載のパソコンをお使いの場合は「Launcher.exeの実行」をクリックします。
- ・メッセージは、お使いのパソコンのOSや設定によっては表示されない場合があります。また、一定時間が過ぎると表示が消える場合があります。
- ・メッセージが表示されない場合は、65ページ「インストーラーが自動的に起動しない場合」を参照してください。

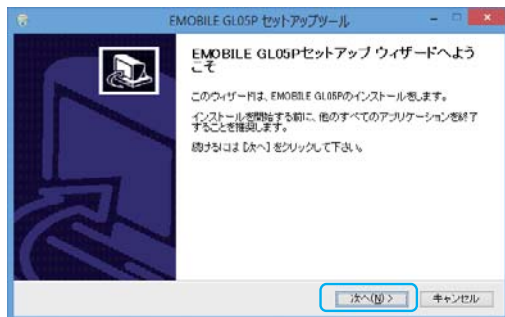


3 「はい」を選択します。

- ・Windows Vista搭載のパソコンをお使いの場合は「許可」を選択します。
- ・Windows XP搭載のパソコンをお使いの場合は「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されません。操作手順4に進んでください。



4 「次へ」を選択します。

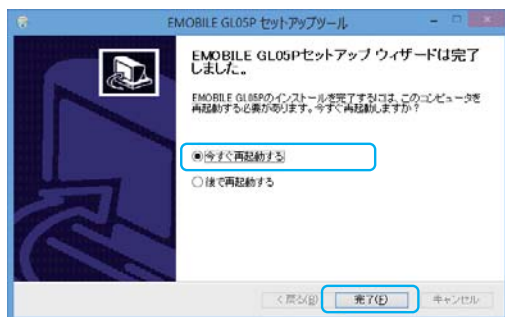


5 「同意する」を選択します。

- ・インストールが開始されます。



6 「今すぐ再起動する」を選択し、「完了」をクリックします。



7 インストールが完了するとタスクバーにGL05Pコネクションマネージャのアイコンが表示されます。

- ・アイコンが表示されない場合は、タスクバーの通知領域の横にある矢印をクリックすると表示されます。

注意

- ・インストールを完了させるには、パソコンを必ず再起動してください。

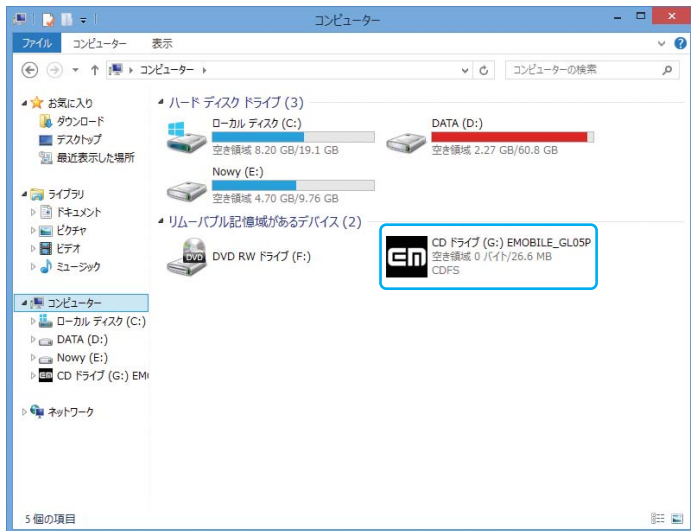
■ インストーラーが自動的に起動しない場合

自動再生またはCDドライブへの操作を確認するメッセージが表示されない場合は、次の操作手順でGL05Pコネクションマネージャをインストールしてください。

1. 画面の右端からスワイプ (マウスで操作する場合は、カーソルを画面の右上隅／右下隅に移動) →「検索」→「アプリ」→「コンピューター」を選択します。

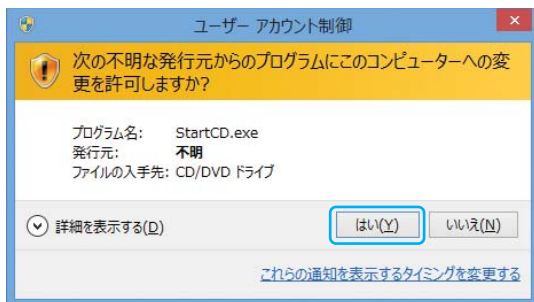
- ・ Windows 7搭載のパソコンをお使いの場合は「コンピューター」をクリックします。
- ・ Windows Vista搭載のパソコンをお使いの場合は「コンピュータ」をクリックします。
- ・ Windows XP搭載のパソコンをお使いの場合は「マイコンピュータ」をクリックします。

2. 「EMOBILE_GL05P」をダブルクリックします。



3. 「はい」をクリックします。

- ・ Windows Vista搭載のパソコンをお使いの場合は、「許可」をクリックします。
- ・ Windows XP搭載のパソコンをお使いの場合は、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されません。操作手順4に進んでください。



4. 以降は、63ページ「GL05Pコネクションマネージャをインストールする (Windows)」の操作手順4以降を参照してください。

GL05Pコネクションマネージャをアンインストールする(Windows)

インストールしたGL05Pコネクションマネージャを利用しなくなった場合は、パソコンからGL05Pコネクションマネージャをアンインストール(削除)します。

Windows 8搭載のパソコンからGL05Pコネクションマネージャをアンインストールする場合を例にして説明しています。

注意

- WindowsパソコンからGL05Pコネクションマネージャをアンインストールすると、USB接続による通信ができなくなります。USB接続で通信する場合は、再度、GL05Pコネクションマネージャをインストールしてください(63ページ)。

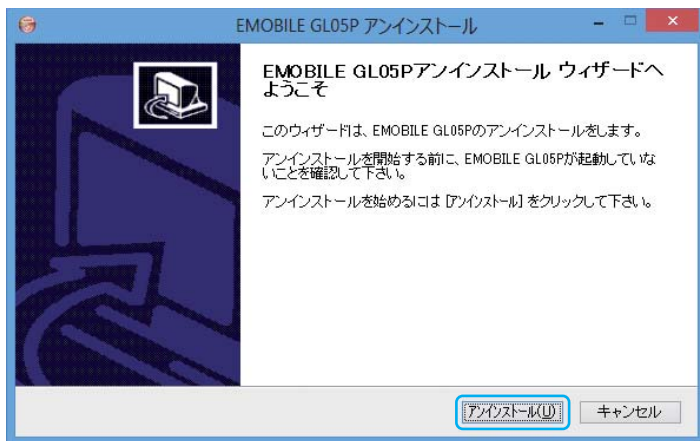
1 画面の右端からスワイプ(マウスで操作する場合は、画面の右上隅/右下隅に移動)→「設定」→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」を選択します。

- Windows 7/Windows Vista搭載のパソコンをお使いの場合は、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」をクリックします。
- Windows XP搭載のパソコンをお使いの場合は、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」の順にクリックします。

2 「EMOBILE GL05P」を選択して「アンインストールと変更」を選択します。

- Windows XP搭載のパソコンをお使いの場合は、「EMOBILE GL05P」を選択して「変更と削除」をクリックします。
- 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら「はい」(Windows Vista搭載のパソコンをお使いの場合は「続行」)をクリックします。
- Windows XP搭載のパソコンをお使いの場合は「ユーザーアカウント制御」画面は表示されません。

3 「アンインストール」を選択します。



4 「今すぐ再起動する」を選択し、「完了」を選択します。



注意

- ・アンインストールを完了させるには、パソコンを必ず再起動してください。

GL05Pコネクションマネージャをインストールする(Mac)

Mac OS X 10.8搭載のパソコンからGL05Pコネクションマネージャをアンインストールする場合を例にして説明しています。

注意

- ・「PC接続設定」を「USBモデムモード」に設定してから(123ページ)、本項目の操作を行ってください。「Wi-Fiモード」に設定している場合は、GL05Pコネクションマネージャをインストールできません。
- ・GL05Pコネクションマネージャのインストール中に本製品を取り外さないでください。インストールの失敗やパソコンの不具合などが発生する可能性があります。
- ・管理者権限 (Administrator) でパソコンにログインしてください。管理者権限の確認方法は143ページ「10. 管理者権限 (Administrator) でログインしているのが判らない。」を参照してください。
- ・インストールする前に、起動中のすべてのアプリケーションを終了してください。

1 本製品とパソコンをUSBケーブルで接続します (73ページ)。

2 デスクトップの「EMOBILE_GL05P」CD volumeをダブルクリックします。

- ・デスクトップに表示されない場合は「Finder」→「環境設定...」→「一般」をクリックして、「デスクトップ」に表示する項目の「CD、DVD、およびiPod」にチェックしてください。

3 「GL05PSRV.pkg」をダブルクリックしてインストーラーを起動します。



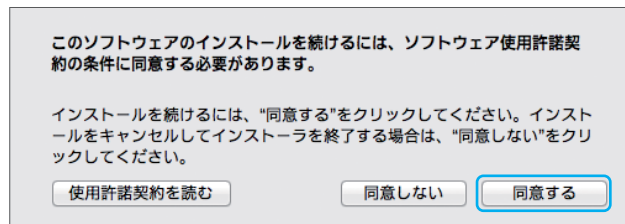
4 「続ける」をクリックします。



5 内容を確認し、「続ける」をクリックします。



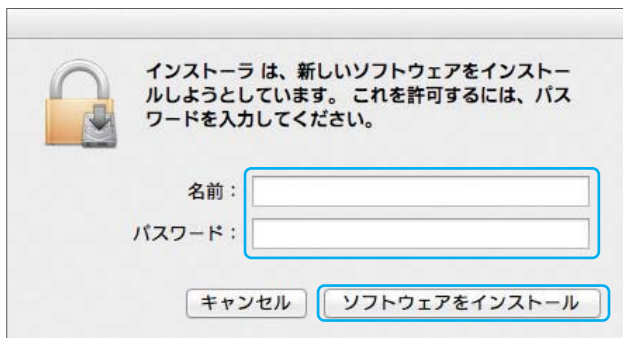
6 「同意する」をクリックします。



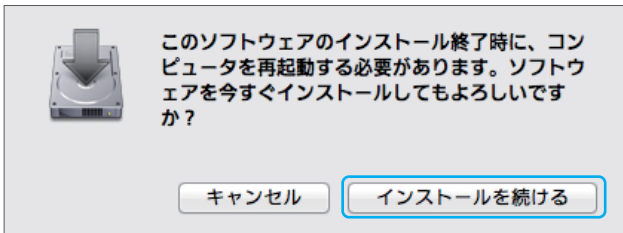
7 「インストール」をクリックします。



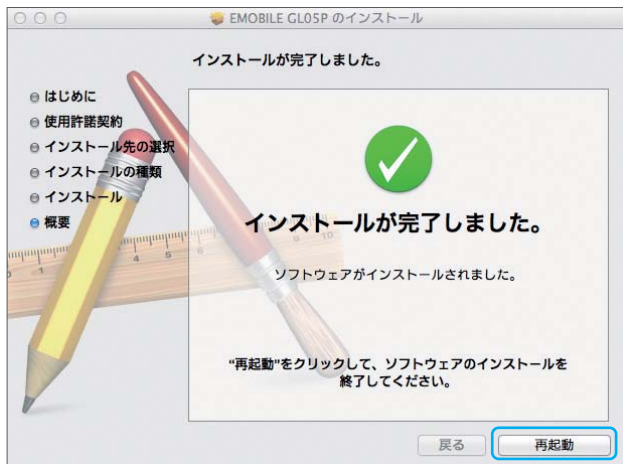
8 お使いのパソコンの名前（ユーザ名）とパスワードを入力して、「ソフトウェアをインストール」をクリックします。



9 「インストールを続ける」をクリックします。



10 「インストールが完了しました」の画面が表示されたら「再起動」をクリックします。



11 インストールが完了するとメニューバーにGL05Pコネクションマネージャのアイコンが表示されます。

注意

- ・インストールを完了させるには、パソコンを必ず再起動してください。

GL05Pコネクションマネージャをアンインストールする (Mac)

インストールしたGL05Pコネクションマネージャを利用しなくなった場合は、パソコンからGL05Pコネクションマネージャをアンインストール (削除) します。

Mac OS X 10.8搭載のパソコンからGL05Pコネクションマネージャをアンインストールする場合を例にして説明しています。

注意

- ・MacからGL05Pコネクションマネージャをアンインストールすると、USB接続による通信ができなくなります。USB接続で通信する場合は、再度、GL05Pコネクションマネージャをインストールしてください (68ページ)。
- ・本製品をパソコンにUSB接続している場合は、GL05Pコネクションマネージャを正常にアンインストールできません。必ず本製品をパソコンから取り外した後、アンインストールしてください。

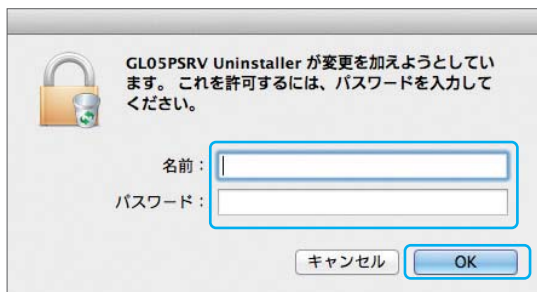
1 アプリケーションの画面を表示させます。

2 EMOBILE_GL05Pフォルダの「GL05PSRV Uninstaller」をダブルクリックします。

3 「Continue」をクリックします。



4 お使いのパソコンの名前 (ユーザ名) とパスワードを入力して、「OK」をクリックします。



5 「アンインストール」の画面が表示されたら「OK」をクリックします。

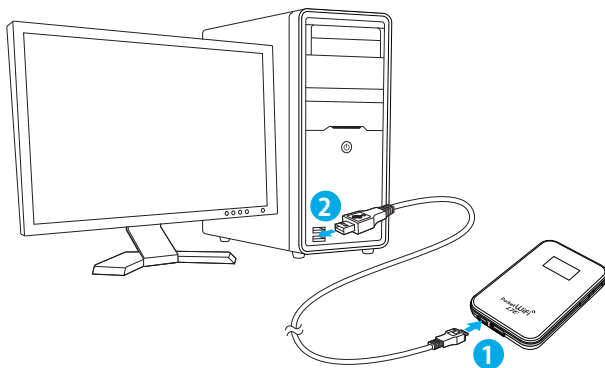


注意

- ・アンインストールを完了させるには、パソコンを必ず再起動してください。

USBケーブルでパソコンに接続する

- 1 本製品のmicroUSBコネクタに、同梱のUSBケーブルのmicroUSBコネクタを接続します。
- 2 USBケーブルのUSBコネクタを、パソコンのUSBポートに接続します。
 - ・パソコンに表示されるアイコンが、GL05P未接続 (LTE) から3G/LTEネットワーク接続中 (LTE) に変わり、インターネットに接続されます。
 - ・接続状態について詳しくは (74ページ) 「本製品の接続状態」を参照してください。








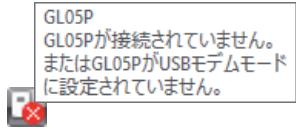


注意

- ・本製品をUSBケーブルでパソコンに接続した状態で、パソコンをスタンバイ (サスペンド/レジューム) や休止 (ハイバネーション)、再起動をすると、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、パソコンをスタンバイ (サスペンド/レジューム) や休止 (ハイバネーション)、再起動を行ってください。
- ・PINコード操作が有効に設定されている場合は、USBモデムとして利用できません。あらかじめ、GL05P設定ツールでPIN認証を行ってください。詳しくは90ページ「PINコード管理」を参照してください。

■ 本製品の接続状態

本製品の状態はディスプレイとパソコンのタスクバーで確認できます。

状態	ディスプレイ表示	パソコン表示	
3G ネットワーク 接続中	USB Modem		
LTE ネットワーク 接続中	USB Modem		
圏外	USB Modem		
GL05P 未接続	-		

※上の表はWindowsパソコンの表示例です。

4. 各種機能を設定する

GL05P設定ツールについて	76
GL05P設定ツールを起動する.....	76
GL05P設定ツールトップページ.....	77
GL05P設定ツール画面.....	78
現在の接続状態を確認する(接続)	79
インターネットや無線LANの情報を確認する(基本情報)	80
かんたん設定	81
各種機能の詳細設定をする(設定)	85
WAN設定.....	86
無線LAN設定.....	99
セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定).....	105
システム設定.....	117
サポート情報を確認する(サポート)	124
ローミング設定を設定する	125
モバイル機器用設定ツールについて	126
モバイル機器用GL05P設定ツールを起動する.....	126
かんたん設定で設定する.....	128
PC接続設定を設定する.....	133
ローミング設定を設定する.....	135
PINコードを入力する.....	137
PINコードを初期化する.....	138
基本情報を確認する.....	139

GL05P設定ツールについて

本製品に無線LANで接続したパソコンやモバイル機器から、Webブラウザを使用して本製品の各種機能を設定することができます。なお、無線LAN接続でGL05P設定ツールを使用する場合は、「SSID1」に接続してください。「SSID2」に接続している場合は、GL05P設定ツールを使用することはできません。

■ モバイル機器からアクセスする場合

iPod touchなどのモバイル機器から設定ツールにアクセスする場合は、126ページ「モバイル機器用設定ツールについて」も参照してください。

注意

- 無線LANで接続したパソコンやモバイル機器から、GL05P設定ツールで「無線LAN設定」など無線LAN接続に関する設定を変更すると、無線LANの接続が切れることがあります。再接続するにはパソコンやモバイル機器の設定変更が必要になりますのでご注意ください。
- GL05P設定ツールを同時に複数のパソコンやモバイル機器で表示／設定することはできません。

説明

- GL05P設定ツールは、以下のWebブラウザに対応しています。
Windows：Microsoft Internet Explorer 6、7、8、9、10
Mac OS X：Safari 3、4、5、6

GL05P設定ツールを起動する

GL05P設定ツールに対応するWebブラウザを搭載したパソコン(Windows 8)を使用した場合を例にして説明しています。

- 1 パソコンを起動し、本製品を無線LANで接続します。
- 2 Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://192.168.13.1」または「http://pocketwifi.home/」と入力します。
 - ・GL05P設定ツールトップページが表示されます。
- 3 パスワードを入力して、「ログイン」をクリックします。
 - ・ユーザー名は「admin」で固定されています。
 - ・お買い上げ時のログインパスワードは、adminです。
 - ・必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

ログインに成功すると、GL05P設定ツール画面が表示され、設定ページのエリアにかんたん設定スタート画面が表示されます。かんたん設定の詳細は、81ページ「かんたん設定」を参照してください。

GL05P設定ツールトップページ

The screenshot shows the 'EMOBILE GL05P 設定ツール' (EMOBILE GL05P Setting Tool) interface. At the top, it indicates 'EM chip', 'WAN', and '3G/LTE' status. The main content area is divided into several sections, each with a numbered callout:

- 1** ユーザー名 (Username): Input field containing 'admin'.
- 2** パスワード (Password): Input field.
- 3** モバイル用画面へ (To mobile screen): Link.
- 4** イー・モバイルホームページ (E-Mobile homepage): Link.
- 5** 取扱説明書 (Manual): Link.
- 6** 言語 (Language): Dropdown menu set to '日本語'.
- 7** 接続プロファイル (Connection profile): Section showing 'em std' profile.
- 8** プロファイル変更 (Change profile): Link.
- 9** 3G/LTEステータス (3G/LTE status): Table showing usage and connection time.
- 10** ローミング設定 (Roaming setting): Link.
- 11** PC接続設定 (PC connection setting): Link.

① ユーザー名

② パスワード

パスワードを入力して、GL05P設定ツールにログインします。

③ モバイル用画面へ

モバイル機器用GL05P設定ツールログイン画面を表示します(126ページ)。

④ イー・モバイルホームページ

イー・モバイルの公式サイト、およびお客さまサポートを表示します。インターネット接続が必要です。

⑤ 取扱説明書

GL05Pの取扱説明書(本書)のPDFファイルをダウンロードします。

⑥ 言語

言語ツールの表示言語を切り替えます。

⑦ 接続プロファイル

現在のプロファイルの情報を表示します。

⑧ プロファイル変更

プロファイルを変更します。

⑨ 3G/LTEステータス

3G/LTE送受信データ量/接続時間を表示します。

⑩ ローミング設定

ローミングの設定ページに移動します(125ページ)。

⑪ PC接続設定

本製品をパソコンとUSBケーブルで接続した場合の動作モードを設定します(123ページ)。

注意

- ・セキュリティ保護のため、お買い上げ時のパスワードは変更することをお勧めします。変更方法については、118ページ「ログインパスワード変更」を参照してください。
- ・約5分間、GL05P設定ツールが操作されない場合、自動的にログアウトします。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。

GL05P設定ツール画面



① メニューリスト

メニュー項目を選択すると設定ページに移動します。

② ログアウト

選択すると、GL05P設定ツールからログアウトします。

③ 設定ページ

各機能の設定／情報画面、またはアイコンメニューが表示されます。

④ EM chipアイコン

(緑)：有効なEM chipが取り付けられています。

(赤)：EM chipが取り付けられていません。または無効なEM chipが取り付けられています。

⑤ WANアイコン

(緑)：インターネット接続中(WAN)

(赤)：インターネット未接続

⑥ 3G/LTE受信レベルアイコン

3G/LTEネットワークの現在の受信レベルを表示します。

⑦ Wi-Fi(WAN) 受信レベルアイコン

Wi-Fi(WAN) ネットワークの現在の受信レベルを表示します。ネットワーク選択設定で「オート(Wi-Fi優先)」が選択されているときに表示されます。

⑧ 電池残量表示

デバイスの電池残量を表示します。

注意

- 操作によっては、操作終了後にGL05Pツールトップページに戻ります。操作を続ける場合は、再度ログインしてください。

現在の接続状態を確認する(接続)

1 メニューリストから「接続」を選択します。

接続先設定、接続状態が表示されます。

・「接続先変更...」を選択すると、プロファイル(接続先)を変更することができます。



インターネットや無線LANの情報を確認する(基本情報)

- 1 メニューリストから「基本情報」を選択します。
WANステータス、無線LANステータス、本体情報が表示されます。



注意

- 表示される受信データ/送信データ量は目安であり、実際の送受信データ量とは異なることがあります。
- 3G/LTE回線以外の受信データ/送信データ量および接続時間はカウントされません。

説明

- 「通信情報クリア」を選択すると、受信データ、送信データ、接続時間がリセットされます。
- 「詳細...」を選択すると、無線LANの詳細情報が表示されます。

かんたん設定

GL05P設定ツールにログインすると、かんたん設定のページが表示されます。

かんたん設定では、主要な設定項目を1～5のステップで簡単に設定できます。かんたん設定で設定した内容は、設定完了後に修正することも可能です。

注意

- 設定内容は、最後に「かんたん設定完了」を選択後に保存されます。途中で「取消」を選択すると、それまでの設定内容は保存されません。
- かんたん設定は、主要な設定項目のみの設定を行います。その他の詳細項目は、メニューリストから「設定」を選択してください。

1 かんたん設定スタート画面が表示されたら、「次へ」を選択します。



2 接続設定を行います。プロファイルリストからプロファイルを選択し、「次へ」を選択します。

- 接続設定の詳細は、94ページ「接続設定(3G/LTE設定)」を参照してください。




3 無線LANの基本設定を行います。設定が完了したら、「次へ」を選択します。

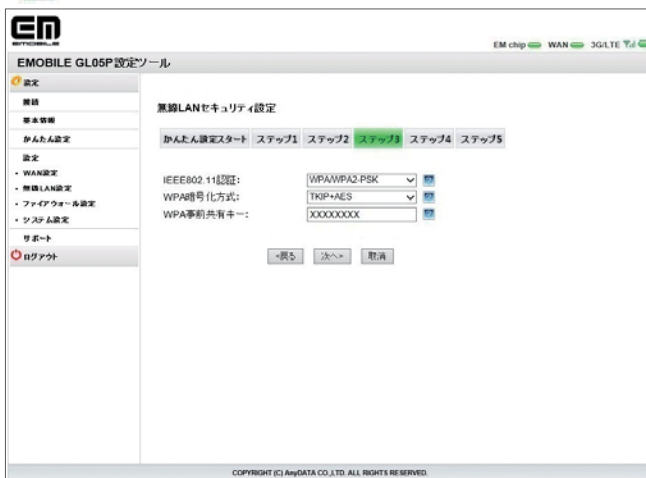
- ・無線LAN基本設定の詳細は、100ページ「無線LAN基本／セキュリティ設定」を参照してください。
- ・のアイコンを選択すると、該当設定に関する簡単な説明が表示されます。



The screenshot shows the '無線LAN基本設定' (Wireless LAN Basic Settings) page. The left sidebar contains navigation options like '設定' (Settings), '基本情報' (Basic Information), and 'サポート' (Support). The main area displays configuration fields for SSID, country, channel, mode, and security. The SSID is set to 'GL05P-XXXXXX'. The country is '日本' (Japan), channel is 'Auto', mode is 'b/g/n', and security is '有効' (Enabled). The wireless LAN auto-off time is set to '10' minutes. Progress indicators at the top show 'ステップ2' (Step 2) is active. Buttons for '<戻る' (Back), '次へ>' (Next), and '取消' (Cancel) are at the bottom.

4 無線LANのセキュリティ設定を行います。設定が完了したら、「次へ」を選択します。

- ・無線LANセキュリティ設定の詳細は、100ページ「無線LAN基本／セキュリティ設定」を参照してください。
- ・のアイコンを選択すると、該当設定に関する簡単な説明が表示されます。



The screenshot shows the '無線LANセキュリティ設定' (Wireless LAN Security Settings) page. The left sidebar is the same as in the previous screenshot. The main area displays security configuration fields: IEEE802.11認証 (IEEE802.11 Authentication) is set to 'WPA/WPA2-PSK', WPA暗号化方式 (WPA Encryption Method) is 'TKIP+AES', and WPA事前共有キー (WPA Pre-shared Key) is 'XXXXXXXX'. The progress indicator shows 'ステップ3' (Step 3) is active. Buttons for '<戻る' (Back), '次へ>' (Next), and '取消' (Cancel) are at the bottom.

5 GL05P設定ツールのログイン時に入力するパスワードを設定します。現在の設定を変更しない場合は「スキップ」を、設定を変更する場合は項目に入力してから「次へ」を選択します。

- ・ログインパスワード変更の詳細は、118ページ「ログインパスワード変更」を参照してください。

EMOBILE GL05P設定ツール

EM chip WAN 3G/LTE

設定

基本情報

かんたん設定

設定

・WAN設定

・無線LAN設定

・ファイアウォール設定

・システム設定

サポート

ログアウト

ログインパスワード変更

かんたん設定スタート ステップ1 ステップ2 ステップ3 **ステップ4** ステップ5

このページではログイン時のパスワードの変更が可能です。
パスワードは半角英数字15文字以内で設定してください。

現在のパスワード:

新しいパスワード:

新しいパスワードの確認:

COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

6 ここまで行った設定内容を表示します。設定内容を確認したら、「かんたん設定完了」を選択します。

EMOBILE GL05P設定ツール

EM chip WAN 3G/LTE

設定

基本情報

かんたん設定

設定

・WAN設定

・無線LAN設定

・ファイアウォール設定

・システム設定

サポート

ログアウト

「かんたん設定完了」をクリックすると、下記の設定を保存します。

かんたん設定スタート ステップ1 ステップ2 ステップ3 ステップ4 **ステップ5**

接続モード設定

プロファイル設定: em st0(D)

無線LAN基本設定

SSID1: GL05P.XXXXXX

SSID1ステルス: 無効

無線LANセキュリティ設定

IEEE802.11規格: WPA/WPA2-PSK

暗号化方式: TKIP+AES

WPA事前共有キー: XXXXXXXX

COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

7 「続行」を選択して、かんたん設定を終了します。

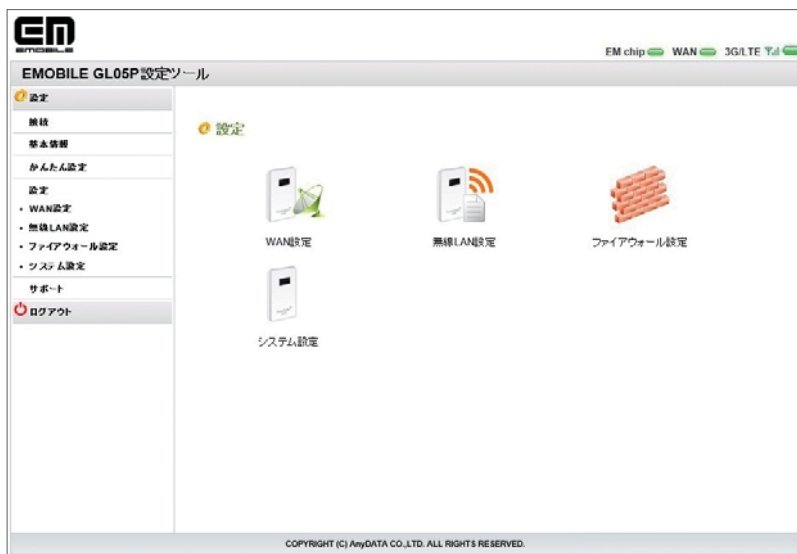


注意

- ・インターネット接続中に設定を変更すると、接続が切断されることがあります。
- ・本設定の内容を変更すると、無線LANで接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末の接続設定を変更して、本製品の無線LAN機能をいったんオフにしてから再度オンにしてください。

各種機能の詳細設定をする(設定)

- 1 メニューリストから「設定」を選択します。
アイコンメニューが表示されます。



- 2 設定する機能のアイコンを選択します。

- **WAN設定**

インターネット接続に関する詳細機能を設定します。(86ページ)

- **無線LAN設定**

無線LANに関する詳細機能を設定します。(99ページ)

- **ファイアウォール設定**

ファイアウォールに関する詳細機能を設定します。(105ページ)


- **システム設定**

システムに関する詳細機能を設定します。(117ページ)

WAN設定

インターネットに接続するための設定を行います。

1 「設定」のアイコンメニューから「WAN設定」を選択します。

- ・「WAN設定」のアイコンメニューが表示されます。
- ・のアイコンを選択すると、該当設定に関する簡単な説明が表示されます。



EMOBILE GL05P設定ツール

EM chip WAN 3G/LTE

設定

接続

基本情報

かんたん設定

設定

- ・ WAN設定
- ・ 無線LAN設定
- ・ ファイアウォール設定
- ・ システム設定

サポート

ログアウト

WAN設定

ネットワーク選択設定 3G/LTEのみ 適用

3G/LTE設定

PINコード管理 周波数選択設定 ネットワークの検索

接続設定 プロファイル設定

イーサネット (WAN)設定

接続設定

<戻る

COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

2 設定する機能のアイコンを選択します。

ネットワーク選択設定

インターネットに接続するときに、優先的に利用するネットワークの種類を設定します。



1 項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ネットワーク選択設定	インターネット接続時、優先的に利用するネットワークの種類を設定します。	3G/LTEのみ、オート (Wi-Fi優先)	3G/LTEのみ

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

- ・「3G/LTEのみ」を選択した場合は、必要に応じて「3G/LTE設定」の各機能を設定します。
- ・「オート (Wi-Fi 優先)」を選択した場合は、選択後に表示される「Wi-Fi (WAN) 設定」の「接続設定」を選択し、Wi-Fi (WAN) のプロファイル (接続先) を登録します。

説明

- ・マルチSSID機能とWi-Fi (WAN) 機能は、同時に利用できません。「無線LAN基本/セキュリティ設定」の「SSID2無効/有効」が「有効」のときに「オート (Wi-Fi優先)」に設定する場合、設定確認画面が表示されます。

接続設定 (Wi-Fi (WAN) 設定)

設定 > WAN設定 > 「Wi-Fi (WAN) 設定」欄の接続設定

「ネットワーク選択設定」で「オート (Wi-Fi) 優先」を選択した場合に、Wi-Fi (WAN) のプロファイル (接続先) を設定します。自宅や会社などの無線LANルーターや公衆無線LANサービスのアクセスポイントを最大10件まで登録できます。

注意

- 公衆無線LANサービスを利用するには、プロファイル (接続先) を登録しておく必要があります。プロファイルの情報は、公衆無線LANサービスを提供しているインターネットサービスプロバイダ (ISP) やサービス提供者にご確認ください。なお、サービスの利用には、事前にISPやサービス提供者に申し込みが必要な場合がありますのでご注意ください。

EM chip WAN 3G/LTE

EMOBILE GL05P 設定ツール

設定

接続
基本情報
かんたん設定
設定

• WAN設定
• 無線LAN設定
• ファイアウォール設定
• システム設定

サポート
ログアウト

Wi-Fi(WAN)設定

・プロファイルリスト

No.	ステータス	プロファイル名	SSID	セキュリティー	キー	プライオリティー
1	無効			None		下
2	無効			None		上 / 下
3	無効			None		上 / 下
4	無効			None		上 / 下
5	無効			None		上 / 下
6	無効			None		上 / 下
7	無効			None		上 / 下
8	無効			None		上 / 下
9	無効			None		上 / 下
10	無効			None		上

<戻る 適用 リセット

COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

■ プロファイルを新規登録する

1. 「ステータス」を「有効」にし、必要な項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ステータス	プロファイルの状態を設定します。	有効、無効、削除	無効
プロファイル名	任意のプロファイル名を入力します。	最大16文字までの半角英数字と半角記号(“:;<>&¥\”は除く)	なし
SSID	ネットワーク名 (SSID) を指定します。	最大32文字までの半角英数字、「_」、「-」、「 」、「(半角スペース)」	なし
セキュリティー	暗号化モードを選択します。	None、WEP-Open、WEP-Shared、WPA-PSK TKIP、WPA-PSK AES、WPA2-PSK TKIP、WPA2-PSK AES	None
キー	接続のための暗証番号を設定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(“:;<>&¥\”は除く)、または64桁の16進数(0~9、A~F)	なし
プライオリティー	プロファイルの優先順位を設定します。	下、上	なし

2. 設定が完了したら「適用」→「OK」の順に選択し、「続行」を選択します。

■ プロファイルを編集する

1. プロファイルリストで編集するプロファイルの必要な項目を編集します。

2. 編集が完了したら「適用」→「OK」の順に選択し、「続行」を選択します。

■ プロファイルを削除する

1. プロファイルリストで削除するプロファイルの「ステータス」を「削除」にします。

2. 編集が完了したら「適用」→「OK」の順に選択し、「続行」を選択します。

■ プロファイルを無効にする

1. プロファイルリストで無効にするプロファイルの「ステータス」を「無効」にします。

2. 編集が完了したら「適用」→「OK」の順に選択し、「続行」を選択します。

注意

- ・本設定の内容を変更すると、無線LAN端末との接続が切断されることがあります。
- ・プロファイルリストの一番上のプロファイルから優先的に接続し、下にいくほど優先度は低くなります。優先度は、プロファイルリストの「プライオリティー」欄で「上」または「下」を選択して変更できます。

PINコード管理

設定>WAN設定>「3G/LTE設定」欄のPINコード管理

PIN (Personal Identification Number) とは、EM chipが不正に利用されることを防ぐために使われる暗証番号です。PIN認証の有効/無効、PINコードの認証や変更などを行うことができます。



■ 有効/無効にする場合

1. 「PINコード」に正しいPINコードを入力します。
2. 「適用」を選択します。

・PINコード有効化/無効化成功のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。

■ 変更する場合(有効のとき)

1. 「PINコード操作」から「変更する」を選択します。
2. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
PINコード操作	適用する操作を選択します。	有効にする、無効にする、認証する、変更する	(なし)
PINコード※	現在設定されているPINコードを入力します。	4～8桁の半角数字	(なし)
新しいPINコード	PINコードを変更する場合に、新しいPINコードを入力します。	4～8桁の半角数字	(なし)
PINコードの確認	確認のため、新しいPINコードを再入力します。	4～8桁の半角数字	(なし)
PUKコード	PINロック時に表示されます。PINロック解除コード(PUKコード)を入力します。	8桁の半角数字	(なし)

※:お買い上げ時のEM chipのPINコードは、「9999」に設定されています。

3. 設定が完了したら「適用」を選択します。

■ 認証を行う

「PINコード操作」を「有効にする」に設定してから本製品の電源を入れると、本体ディスプレイに「Enter PIN」(30ページ)と表示されます。PINコード認証を行うまでインターネットに接続されません。

・モバイル機器用GL05P設定ツールからでもPINコード認証を行うことができます。(137ページ)

1. GL05P設定ツールトップページでログインします。

2. メニューリストから「接続」を選択します。

PIN認証画面が表示されます。

- ・メニューリストから「設定」→「WAN設定」→「PINコード管理」を選択した場合は、「PINコード操作」が「認証する」に設定されています。

3. 「PINコード」に正しいPINコードを入力します。

4. 入力が完了したら「適用」を選択します。

- ・PINコード認証成功のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。

説明

- ・PINコード入力を3回連続で間違えるとPINロック状態になり、PINロックを解除するには、PINロック解除コード(PUKコード)の入力が必要になります。PINロック解除コード(PUKコード)については、お問い合わせ先(153ページ)にご確認ください。
- ・PINロック解除コード(PUKコード)を10回連続で間違えると、完全ロック状態になります。完全ロック状態を解除するには、所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先(153ページ)にご連絡ください。手続きに伴い手数料が発生することがあります。
- ・PINコード入力は対応するWebブラウザを搭載した機器でのみ可能です。PINコードを入力できない端末のみを無線LAN端末として使用する場合には、「PINコード操作」を「無効にする」に設定してください。

周波数選択設定

設定＞WAN設定＞「3G/LTE設定」欄の周波数選択設定

ネットワークをスキャンするときに選択される周波数を指定することができます。



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
周波数	選択される周波数を指定します。	自動、LTEのみ、WCDMAのみ	自動

2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

注意

- ・インターネット接続中に本設定を変更すると通信が切断されます。
- ・本製品を海外で使用する場合は、周波数の設定に関わらず自動的にWCDMAで接続します。

ネットワークの検索

設定＞WAN設定＞「3G/LTE設定」欄のネットワークの検索

接続可能なネットワークの検索方法を設定します。

EM chip WAN 3G/LTE 7/1

EMOBILE GL06P 設定ツール

設定

検索

基本情報

かんたん設定

設定

- WAN設定
- 無線LAN設定
- ファイアウォール設定
- システム設定

リポート

ログアウト

ネットワークの検索

・ブルダウンメニューからネットワークを検索する方法を選択します。
 自動: GL06Pが自動的にネットワークを検索して接続します。
 手動: ユーザーが利用可能なネットワークを手動で選択できます。

モード:

COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
モード	検索モードを選択します。	自動、手動	自動
ネットワーク	モードで「手動」を選択し、「検索を開始」を選択後に表示されます。利用可能なネットワークを選択します。	(リスト項目)	(なし)

2. 設定が完了したら「適用」を選択します。

- ・ログオン成功のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。

注意

- ・インターネット接続中に本設定を変更すると通信が切断されます。
- ・通常は、本設定の「モード」を「自動」に設定してご利用ください。
- ・海外の対象の国・地域において、対象事業者のネットワークを利用したデータ通信では「海外データ1日定額」が適用されます。詳しくは、イー・モバイルのホームページをご覧ください。対象事業者のネットワークを確実に利用するには、手動でネットワークを設定してください。

接続設定 (3G/LTE設定)

設定>WAN設定>「3G/LTE設定」欄の接続設定

インターネットに接続するための設定や通信の設定を行います。

The screenshot shows the 'EMOBILE GL05P 設定ツール' (Settings Tool) interface. On the left is a navigation menu with options like '設定' (Settings), '接続設定' (Connection Settings), '基本情報' (Basic Information), 'かんたん設定' (Easy Settings), '設定' (Settings), 'WAN設定' (WAN Settings), '無線LAN設定' (Wireless LAN Settings), 'ファイアウォール設定' (Firewall Settings), 'システム設定' (System Settings), and 'サポート' (Support). The main area is titled '接続設定' (Connection Settings) and contains the following information:

- 接続設定** (Connection Settings):
 - プロファイルリスト: ご利用になるプロファイルを選択することができます。
 - 3G自動切断: 3Gを自動切断する時間を設定します。LTE接続時は切断されません。
- プロファイルリスト: em.std(D) (dropdown menu)
- em.std:
 - 本接続先は本製品の初期設定となっています。
 - 通常はそのまま変更せずにご利用ください。
- 3G自動切断: 10分 (dropdown menu)
- MTU(Bytes): 1500

At the bottom of the main area are three buttons: '<戻る' (Back), '適用' (Apply), and '取消' (Cancel). The footer contains the text 'COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.'

1. 「プロファイルリスト」から、デフォルト (既定値) に設定するプロファイルを選択します。
2. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト	設定するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大16件 ^{※1}	em.std
3G自動切断	3Gネットワークで、一定時間データの送受信がなかった場合に、インターネット接続が自動的に切断されるまでの時間を設定します。	無効、5分、10分、15分、30分、60分	10分
MTU (Bytes)	最大転送ユニットサイズです。	1500	1500 ^{※2}

※1: お買い上げ時、本製品に設定されている以下の2件のプロファイルは、削除/編集できません。

em.std	本プロファイルの接続先は本製品の初期設定となっています。通常はそのまま変更せずにご利用ください。
em.gbl	グローバルIPアドレスのご利用が可能な接続先です。

※2: 変更できません。


3. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

プロファイル設定

設定>WAN設定>「3G/LTE設定」欄のプロファイル設定

プロファイル(接続設定)を新規作成、編集、削除することができます。

あらかじめ設定されている2つのプロファイル(em.std、em.gbl)以外に、最大14件までのプロファイルを追加できます。

- ・  のアイコンを選択すると、該当設定に関する簡単な説明が表示されます。

■ プロファイルを新規登録する

1. 「プロファイル名」に任意の接続設定名を入力します。
2. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト	編集/削除するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを除き最大14件 ^{※1}	em.std
プロファイル名	新規に設定する場合、任意のプロファイル名を入力します。	最大16文字までの半角英数字と半角記号(“:;<>&¥\は除く)	em.std
接続番号	インターネット接続先の番号です。	-	*99# ^{※2}
ユーザー名	ユーザー名を設定します。	最大63文字までの半角英数字と半角記号(“:;<>&¥\は除く)	em
パスワード	パスワードを設定します。	最大63文字までの半角英数字と半角記号(“:;<>&¥\は除く)	em
認証方式	認証方式を設定します。	PAP、CHAP	PAP
APN	APNを指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	スタティック
	APNを設定します。	最大63文字までの半角英数字と半角記号(“:;<>&¥\は除く)	em.std

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス	IPアドレスを指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
	本製品のグローバルIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	(なし)

※1: お買い上げ時、本製品に設定されている以下の2件のプロファイルは、削除／編集できません。

em.std	本プロファイルの接続先は本製品の初期設定となっています。通常はそのまま変更せずにご利用ください。
em.gbl	グローバルIPアドレスのご利用が可能な接続先です。

※2: 変更できません。

3. 設定が完了したら「保存」を選択し、「続行」を選択します。

■ プロファイルを編集する

1. 「プロファイルリスト」から、編集するプロファイル名を選択します。
2. 必要な項目を編集します。
3. 編集が完了したら「保存」を選択し、「続行」を選択します。

■ プロファイルを削除する

1. 「プロファイルリスト」から、削除するプロファイル名を選択します。
2. 「削除」を選択し、「続行」を選択します。

イーサネット (WAN) 設定

設定 > WAN設定 > 「イーサネット (WAN) 設定」欄の接続設定

クレドールを利用してイーサネット設定を行います。

EMOBILE GL05P 設定ツール

EM chip WAN 3G/LTE

設定

接続

基本情報

かんたん設定

設定

- ・ WAN設定
- ・ 無線 LAN設定
- ・ ファイアウォール設定
- ・ システム設定

サポート

ログアウト

イーサネット (WAN) 設定

・イーサネット (WAN) の IP を設定できます。

ステータス: 接続済 (Cradle)

MACアドレス: XX:XX:XX:XX:XX:XX

IP設定: ダイナミック

IPアドレス:

サブネットマスク:

デフォルトゲートウェイ:

プライマリDNS:

セカンダリDNS:

<戻る 適用 取消

COPYRIGHT (C) AnyDATA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ステータス	現在のイーサネット (WAN) 接続状態を表示します。	切断 (Cradle)、接続済 (Cradle)	切断 (Cradle)
MACアドレス	MACアドレス情報を表示します。	切断 (Cradle)、00～FFの6組の番号	切断 (Cradle)
IP設定	IPアドレスを指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
IPアドレス	「IP設定」が「スタティック」のときに、IPアドレスを入力します。	0～255の4組の番号	(なし)
サブネットマスク	「IP設定」が「スタティック」のときに、サブネットマスクを設定します。	0～255の4組の番号	(なし)
デフォルトゲートウェイ	「IP設定」が「スタティック」のときに、デフォルトゲートウェイを入力します。	0～255の4組の番号	(なし)
プライマリDNS	「IP設定」が「スタティック」のときに、プライマリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	(なし)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
セカンダリDNS	「IP設定」が「スタティック」のときに、セカンダリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	(なし)

2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

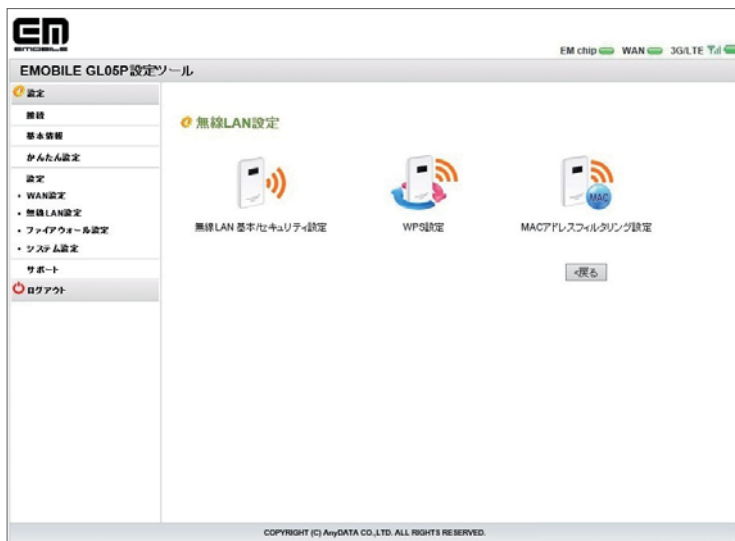
注意

- ・イーサネット (WAN) の使用中に、GLO5P設定ツールの3G/LTE、Wi-Fi (WAN) の設定を変更しても、クレードルから本製品を取り外すまで設定は反映されません。

無線LAN設定

無線LAN機能の各種の設定を行います。

- 1 「設定」のアイコンメニューから「無線LAN設定」を選択します。
「無線LAN設定」のアイコンメニューが表示されます。



- 2 設定する機能のアイコンを選択します。

無線LAN基本／セキュリティ設定

設定＞無線LAN設定＞無線LAN基本／セキュリティ設定

- のアイコンを選択すると、該当設定に関する簡単な説明が表示されます。

EM chip WAN 3G/LTE

EMOBILE GL05P設定ツール

設定

無線LAN基本/セキュリティ設定

• 基本設定

国名: 日本

チャンネル: Auto

IEEE802.11モード: b/g/n

無線LAN自動オフ時間(分): 10

子機接続数: SSID1:5台+SSID2:5台

• SSID1設定

SSID1: GLO5P-XXXXXX

SSID1スタイル: 無効

プライバシーセレータ: 無効

IEEE802.11認証: WPA/WPA2-PSK

WPA暗号化方式: TKIP/AES

WPA事前共有キー: XXXXXXXX

• SSID2設定

SSID2無効/有効: 有効

SSID2: GLO5P-XXXXXX-w

SSID2スタイル: 無効

プライバシーセレータ: 無効

IEEE802.11認証: Auto(Open/Shared)

暗号化方式: WEP

WEPキー-1: XXXXXX

WEPキー-2: XXXXXX

WEPキー-3: XXXXXX

WEPキー-4: XXXXXX

現在のWEPキー: 1

<戻る 適用 取消

COPYRIGHT (C) ANYDATA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

1. 各項目を設定します。

- 基本設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
国名	国名を選択します。	(リスト項目)	日本
チャンネル	使用チャンネルを選択します。	Auto、1、2、…、13	Auto
IEEE802.11モード	無線LAN機能の動作モードを選択します。	b、g、b/g、b/g/n	b/g/n
無線LAN自動オフ時間(分)	無線LAN端末が接続されていない状態で、無線LAN接続を自動でオフにするまでの時間を設定します。	無効、5、10、20	10
子機接続数	SSID2が「有効」の場合に、SSID1／SSID2それぞれに接続する無線LAN端末の台数を設定します。	SSID1:9台+SSID2:1台、 …、SSID1:1台+SSID2:9台	SSID1:5台 +SSID2:5台

・SSID1設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID1	ネットワーク名 (SSID1) を指定します。	最大32文字までの半角英数字、「_」、「-」、「 」、「(半角スペース)」	※1
SSID1ステルス※2	SSID1が表示されないように設定します。	有効、無効	無効
プライバシーセパレータ	本製品に接続している無線LAN端末 (パソコンなど) の相互通信を禁止するかどうかを設定します。有効にした場合、LAN接続でのファイル共有などが利用できません。	有効、無効	有効
IEEE802.11認証	認証方式を選択します。	Open System、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK	WPA/WPA2-PSK
WPA暗号化方式	「IEEE802.11認証」で「WPA-PSK」「WPA/WPA2-PSK」「WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに、暗号化モードを選択します。	AES、TKIP、TKIP+AES	TKIP+AES
WPA事前共有キー	「IEEE802.11認証」で「WPA-PSK」「WPA/WPA2-PSK」「WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに、使用するWPA事前共有キーを指定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字 (半角記号 (":;.<>&¥\は除く)、または64桁の16進数 (0~9、A~F))	WPAキー※1
暗号化方式	「IEEE802.11認証」が「Open System」のときに暗号化モードを表示します。	暗号化なし	暗号化なし

・SSID2設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID2無効/有効※3	SSID2を有効にするかどうかを設定します。	有効、無効	無効
SSID2	ネットワーク名 (SSID2) を指定します。	最大32文字までの半角英数字、「_」、「-」、「 」、「(半角スペース)」	※1
SSID2ステルス※2	SSID2が表示されないように設定します。	有効、無効	無効
プライバシーセパレータ	本製品に接続している無線LAN端末 (パソコンなど) の相互通信を禁止するかどうかを設定します。有効にした場合、LAN接続でのファイル共有などが利用できません。	有効、無効	有効
IEEE802.11認証	認証方式を選択します。	Auto (Open/Shared)、Open System、Shared Key	Auto (Open/Shared)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
暗号化方式	暗号化モードを表示します。	WEP	WEP ^{※1}
WEPキー1 ～4	WEPキーを設定します。	64bitキー: 5文字の半角英数字と半角記号(“:;<>&¥\”は除く)、または10桁の16進数(0～9、A～F) 128bitキー: 13文字の半角英数字と半角記号(“:;<>&¥\”は除く)、または26桁の16進数(0～9、A～F)	WEPキー (WEPキー1のみ) ^{※1}
現在のWEPキー	デフォルト(既定値)のWEPキーを設定します。	1～4	1

※1: お買い上げ時のネットワーク名 (SSID1、SSID2) と暗号化キー (WPAキー、WEPキー) については、同梱の「無線LAN初期設定シール」を参照してください。

※2: 「有効」に設定すると、WPS機能が利用できなくなりますのでご注意ください。

※3: マルチSSID機能とWi-Fi (WAN) 機能は、同時に利用できません。「WAN設定」の「ネットワーク選択設定」が「オート (Wi-Fi優先)」のときに「SSID2無効/有効」を「有効」に設定する場合、設定確認画面が表示されます。

2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

注意

- 本設定の内容を変更すると、本製品に無線LANで接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末の接続設定を変更し、本製品の無線LAN機能をいったんオフにしてから再度オンにしてください。
- 無線LANに許容される通信速度やチャンネルなどの設定値は、国によって異なります。本製品を日本国外でお使いになる場合には、正しい国名を設定して各国の通信事情に十分注意してご利用ください。
- SSID2で接続した場合は、GL05P設定ツールには接続できません。

WPS設定

設定＞無線LAN設定＞WPS設定

無線LAN端末にWPS用のPINコードが設定されている場合に、指定されているPINコードを設定します。

EMOBILE GL05P 設定ツール

EM chip WAN 3G/LTE

設定

接続

基本情報

かんたん設定

設定

• WAN設定

• 無線LAN設定

• ファイアウォール設定

• システム設定

サポート

ログアウト

WPS設定

• WPS PIN: 無線LAN端末のPINコードを入力後「適用」をクリックしてください。
GL05PIはその後2分間、クライアントからのアクセス要求を待ちます。

WPS PIN:

<戻る 適用 取消

COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPS PIN	WPS対応の無線LAN端末に指定されているPINコードを設定します。	8桁の半角数字	(なし)

2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

説明

- WPS PINを設定すると、自動的に本製品のWPS機能がオンになります。約2分以内に、WPS対応の無線LAN端末でWPS機能による接続操作を行ってください。

セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定)

- 1 「設定」のアイコンメニューから「ファイアウォール設定」を選択します。
「ファイアウォール設定」のアイコンメニューが表示されます。



- 2 設定する機能のアイコンを選択します。

ファイアウォール有効／無効

設定＞ファイアウォール設定＞ファイアウォール有効／無効

ファイアウォール機能の有効／無効などを設定します。



EM chip ● WAN ● 3G/LTE ● ●

EMOBILE GL05P 設定ツール

設定

接続

基本情報

かんたん設定

設定

WLAN設定

無線LAN設定

ファイアウォール設定

システム設定

サポート

ログアウト

ファイアウォール有効／無効

・ファイアウォール機能を有効または無効に設定できます。
 ファイアウォールを有効にする：IPアドレスフィルタリング機能を併用して、ファイアウォール機能を有効にします。
 IPアドレスフィルタリング機能を有効にする：IPアドレスフィルタリング機能を有効または無効に設定できます。

ファイアウォールを有効にする

IPアドレスフィルタリング機能を有効にする

COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ファイアウォールを有効にする	ファイアウォール機能を使用するかどうかを設定します。	(オン、オフ)	(オン)
IPアドレスフィルタリング機能を有効にする	IPアドレスフィルタリング機能を使用するかどうかを設定します。	(オン、オフ)	(オン)

2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

説明

- ・ファイアウォールを有効に設定すると、外部からのLAN側に対するアクセスが遮断されるため、安全性が向上します。また、一部のアプリケーションが使えなくなったり、機能が制限されたりすることがありますが、以降の各機能を適切に設定することにより、制限を回避することができます。

DHCP設定

設定>ファイアウォール設定>DHCP設定

LAN内の端末にSSID1、SSID2のIPアドレスを割り当てる機能を設定します。

EMOBILE GL05P設定ツール

EM chip WAN 3G/LTE 4G

DHCP設定

工場出荷設定ではDHCPサーバ機能は有効になっています。
「開始アドレス」と「終了アドレス」の範囲からIPアドレスを割り当てます。
DHCPサーバ機能を無効に設定するとGL05Pに接続できなくなる場合があります。
通常は有効のままお使いください。

・共通設定

設定ツールアドレス: 192.168.13.1
サブネットマスク: 255.255.255.0
DNS設定: ダイナミック スタティック
プライマリDNS:
セカンダリDNS:
DHCPリースタイム(秒): 21600

・SSID1設定

ゲートウェイアドレス: 192.168.13.1
サブネットマスク: 255.255.255.0
DHCPサーバ: 有効 無効
開始IPアドレス: 192.168.13.100
終了IPアドレス: 192.168.13.200

・SSID2設定

ゲートウェイアドレス: 192.168.14.1
サブネットマスク: 255.255.255.0
DHCPサーバ: 有効 無効
開始IPアドレス: 192.168.14.100
終了IPアドレス: 192.168.14.200

<戻る 適用 取消

COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

1. 各項目を設定します。

・共通設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
設定ツールアドレス	本製品のプライベートIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	192.168.13.1 [※]
サブネットマスク	サブネットマスクを表示します。	0～255の4組の番号	255.255.255.0
DNS設定	DNSサーバアドレスをDHCP機能で指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
プライマリDNS	DNS設定が「スタティック」のとき、プライマリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	(なし)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
セカンダリDNS	DNS設定が「スタティック」のとき、セカンダリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	(なし)
DHCPリースタイム(秒)	IPアドレスのリースタイムを設定します。	60～21600	21600

・SSID1設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ゲートウェイアドレス	SSID1のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	192.168.13.1 [※]
サブネットマスク	サブネットマスクを表示します。	0～255の4組の番号	255.255.255.0
DHCPサーバ	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。	有効、無効	有効
開始IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最小のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	192.168.13.100
終了IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最大のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	192.168.13.200

・SSID2設定

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ゲートウェイアドレス	SSID2のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	192.168.14.1
サブネットマスク	サブネットマスクを表示します。	0～255の4組の番号	255.255.255.0
DHCPサーバ	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。	有効、無効	有効
開始IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最小のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	192.168.14.100
終了IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最大のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	192.168.14.200

※:「設定ツールアドレス」と「SSID1設定」の「ゲートウェイアドレス」は同じ値にする必要があります。

2. 設定が完了したら「適用」を選択します。

無線LANがオフになり、再度オンになります。

3. 「続行」を選択します。

注意

- ・「SSID1設定」および「SSID2設定」の「ゲートウェイアドレス」とそれぞれの「開始IPアドレス」、「終了IPアドレス」には、同じサブネットワーク内のIPアドレスを指定してください。
- ・「SSID1設定」および「SSID2設定」それぞれの「終了IPアドレス」には、「開始IPアドレス」より大きいIPアドレスを指定してください。
- ・本設定を変更すると、GL05P設定ツールが動作しなくなったり、表示できなくなったりすることがあります。その場合は、パソコンの再起動後、正しいIPアドレスを指定してGL05P設定ツールを起動しなおしてください。
- ・「設定ツールアドレス」と「SSID1設定」および「SSID2設定」の「ゲートウェイアドレス」を変更すると、「IPアドレスフィルタリング設定」「ポートマッピング設定」「DMZ設定」の設定変更が必要になる場合があります。

IPアドレスフィルタリング設定

設定＞ファイアウォール設定＞IPアドレスフィルタリング設定

パケットに設定されたプロトコルやIPアドレス、ポート番号などを読み取り、データをフィルタする機能です。最大16件までのルールを登録できます。

The screenshot shows the 'EMOBILE GL05P 設定ツール' (EMOBILE GL05P Settings Tool) interface. The left sidebar contains navigation options: 設定 (Settings), 接続 (Connection), 基本情報 (Basic Information), かんたん設定 (Easy Settings), 設定 (Settings), WAN設定 (WAN Settings), 無線LAN設定 (Wireless LAN Settings), ファイアウォール設定 (Firewall Settings), システム設定 (System Settings), サポート (Support), and ログアウト (Logout). The main area is titled 'IPアドレスフィルタリング設定' (IP Address Filtering Settings).

Instructions in Japanese state: '設定したルールに従ってパケットをフィルタリングします。WANポート番号:ポート番号の設定範囲は1-65535です。' (Filter packets according to the set rules. WAN port number: The setting range for port numbers is 1-65535.) and '意図しない情報漏えいを防ぐため、本製品には 予め2つのフィルタリング条件が設定されています。' (To prevent unintended information leakage, this product has two preset filtering conditions.)

Configuration fields include:

- プロトコル (Protocol): Both
- WAN側IPアドレス (WAN side IP address): [Empty]
- 種類 (Type): 拒否 (Deny)
- ステータス (Status): 無効 (Inactive)
- WANポート番号 (WAN port number): [Empty]
- 方向 (Direction): IN

Buttons at the bottom: 戻る (Back), 追加/更新 (Add/Update), 適用 (Apply), 取消 (Cancel).

A table titled '設定一覧' (Settings List) shows the current configuration:

WAN側IPアドレス	WANポート番号	プロトコル	ステータス	操作
***	135-139	Both	有効	
***	445	Both	有効	

Copyright (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

注意

- 本機能を利用するには、「ファイアウォール有効/無効」の「IPアドレスフィルタリング機能を有効にする」をオンに設定しておく必要があります。(106ページ)

説明

- サービスの種類や用途、使用するアプリケーションによって、使用されるプロトコルとポート番号が指定されているため、それらを適切に設定することにより、特定の機能に関する通信のみを遮断することができます。本製品には、意図しない情報漏えいを防ぐためあらかじめ2つのフィルタ条件が設定されています。

■ ルールを登録する場合

1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	TCP、UDP、Both	※1
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	有効、無効	※1
WAN側IPアドレス	ルールを適用するWAN側(送信先)端末のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号とワイルドカードとして「*」※2	※1
WANポート番号	ルールを適用するWAN側(送信先)のポート番号またはポート番号の範囲を設定します。	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結	※1
種別	パケットに対する動作です。	拒否	拒否※3
方向	ルールを適用するパケットの送信方向です。	IN	IN※3

※1:お買い上げ時、本製品には2つのフィルタリング条件が設定されています。150ページの※4を参照してください。

※2:「*」を任意の文字として下記のように使うことができます。

1.*.*.*

2.10.*.*

3.10.10.*.*

4.10.10.10.*

※3:変更できません。

2. 「追加／更新」を選択します。

- ・続けて別のルールを登録する場合は、操作手順1～2を繰り返します。

3. 設定が完了したら「適用」を選択します。

- ・保存の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。

4. 「続行」を選択します。

■ 登録したルールを変更する場合

1. 設定一覧から、設定を変更したいルールの「操作」欄に表示されているを選択します。

- ・設定内容が設定画面に読み込まれます。

2. 設定を変更し、「追加／更新」を選択します。

- ・必要に応じて操作手順1～2を繰り返し、複数のルールを変更できます。

3. 設定が完了したら「適用」を選択します。

- ・保存の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。

4. 「続行」を選択します。

■ 登録したルールを削除する場合

1. 設定一覧から、削除したいルールの「操作」欄に表示されている **X** を選択します。
項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。
 - ・ 削除の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
 - ・ 必要に応じて操作手順1を繰り返し、複数のルールを削除できます。
2. 設定が完了したら「適用」を選択します。
 - ・ 保存の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
3. 「続行」を選択します。

ポートマッピング設定

設定＞ファイアウォール設定＞ポートマッピング設定

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるように設定します。サーバやFTPを公開する場合や、一部のオンラインゲームやメッセージングソフトなどを使用する場合に設定します。最大16件までのルールを登録することができます。


EM chip ● WAN ● 3G/LTE ● Y

EMOBILE GL05P 設定ツール

- 設定
- 接続
- 基本情報
- かんたん設定
- 設定
- WAN設定
- 無線LAN設定
- ファイアウォール設定
- システム設定
- サポート
- 🔴 ログアウト

ポートマッピング設定

・ポートマッピング設定を行うと、インターネットからLAN内に設置されたFTP、WWWなどのサーバにアクセスできるようになります。LAN内に設置されたサーバのIPアドレスを設定します。サーバで実行されているサービスが使用するポート番号を指定します。
 ・ポート番号の設定範囲は1-65535です。サービスが使用するプロトコルを選択します。
 ※ 注意:設定は「追加更新」にて設定一覧に追加更新後、「適用」をクリックすることで有効になります。

プロトコル:

サービス名:

LAN側IPアドレス:

サービス選択:

ステータス:

WANポート番号:

LANポート番号:

設定一覧

サービス名	WANポート番号	LAN側IPアドレス	LANポート番号	プロトコル	ステータス	操作

COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

注意

- この機能ではLAN内の端末をIPアドレスで指定するため、公開するサーバには、DHCP設定にて割り当てられていない、同一サブネット内の静的なIPアドレスを、手動で設定する必要があります。(107ページ)

説明

- セキュリティ対策などのためにポート番号の変換を行いたい場合のみ、異なる番号を設定してください。サーバ公開やオンラインゲームを使用する場合の設定では、通常ポート番号を変換する必要はありません。

■ ルールを登録する場合

1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	TCP、UDP、Both	Both
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	有効、無効	無効
サービス名	ルールに任意の名前を付けます	最大40文字までの半角英数字と半角記号(“:;<>&¥\は除く)	(なし)
WANポート番号	ルールを適用するWAN側(送信元)ポート番号を設定します。	1~65535	(なし)
LAN側IPアドレス	サーバとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	(なし)
LANポート番号	サーバとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。 ポート番号を変換する必要がない場合は、「WANポート番号」と同じ値を設定します。	1~65535	(なし)
サービス選択※	サーバの種類を選択し、一般的な設定を入力することができます。	(リスト項目)	(任意設定)

※:一般的なサーバ機能を設定する場合には、サーバの種類を選択すると、適切なポート番号などが自動的に入力され、設定が簡単になります。リストに表示されないサーバ機能を設定する場合には、「任意設定」を選択し、各項目を手動で設定してください。

2. 「追加／更新」を選択します。


- ・続けて別のルールを登録する場合は、操作手順1~2を繰り返します。

3. 設定が完了したら「適用」を選択します。


- ・保存の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。

4. 「続行」を選択します。

■ 登録したルールを変更する場合

1. 設定一覧から、設定を変更したいルールの「操作」欄に表示されているを選択します。
設定内容が設定画面に読み込まれます。
2. 設定を変更し、「追加／更新」を選択します。
 - ・必要に応じて操作手順1～2を繰り返し、複数のルールを変更できます。
3. 設定が完了したら「適用」を選択します。
 - ・保存の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
4. 「続行」を選択します。

■ 登録したルールを削除する場合

1. 設定一覧から、削除したいルールの「操作」欄に表示されているを選択します。
項目がグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。
 - ・削除の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
 - ・必要に応じて操作手順1を繰り返し、複数のルールを削除できます。
2. 設定が完了したら「適用」を選択します。
 - ・保存の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
3. 「続行」を選択します。

DMZ設定

設定＞ファイアウォール設定＞DMZ設定

LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。Webサーバを公開したり、オンラインゲームを利用するとき、ポート番号などを設定しなくても利用できるようになります。

注意

- DMZホストに設定した端末は、外部に対してすべてのポートをオープンしていることになるため、端末のパーソナルファイアウォール機能などを設定して、安全性を確保するようお勧めします。
- この機能ではLAN内の端末をIPアドレスで指定するため、DMZホストになる端末には、DHCP設定にて割り当てられていない、同一サブネット内の静的なIPアドレスを、手動で設定する必要があります。(107ページ)



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
DMZステータス	DMZホストを設定するかどうかを選択します。	有効、無効	無効
DMZ IPアドレス	DMZホストのIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	192.168.13.100

2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

システム設定

GL05P設定ツールや本製品に関する全般的な設定を行います。

- 1 「設定」のアイコンメニューから「システム設定」を選択します。
「システム設定」のアイコンメニューが表示されます。



- 2 設定する機能のアイコンを選択します。

ログインパスワード変更

設定>システム設定>ログインパスワード変更

GL05P設定ツールのログイン時に入力するパスワードを変更できます。

EM chip WAN 3G/LTE

EMOBILE GL05P設定ツール

設定

接続

基本情報

かんたん設定

設定

• WAN設定

• 無線LAN設定

• ファイアウォール設定

• システム設定

サポート

ログアウト

ログインパスワード変更

・このページではログイン時のパスワードの変更が可能です。
パスワードは半角英数字16文字以内で設定してください。

現在のパスワード:

新しいパスワード:

新しいパスワードの確認:

<戻る 変更 取消

COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

1. 「現在のパスワード」「新しいパスワード」「新しいパスワードの確認」にそれぞれ入力します。
・パスワードは、最大15文字までの半角英数字と半角記号(, ; < > & ¥ \ は除く)で設定します。
2. 「変更」を選択し、「続行」を選択します。

バックアップ&リストア

設定>システム設定>バックアップ&リストア

GL05P設定ツールの設定内容を、ログインしているパソコンに保存したり、保存した設定を読み込むことができます。

注意

- ・バックアップ/リストアを実行するには、本製品が対応するWebブラウザを搭載した機器で操作する必要があります。対応するWebブラウザを搭載していない機器では実行できませんので、ご注意ください。



■ バックアップする場合

1. 「バックアップ」を選択します。
2. 確認画面が表示されたら、「保存」を選択します。
3. 保存先フォルダとファイル名を指定し、「保存」を選択します。
 - ・Bakファイルとして保存されます。

注意

- ・ブラウザの設定によっては、保存先フォルダとファイル名を指定できない場合があります。

■ リストアする場合

1. 「参照...」を選択して、復元するファイルを選択します。
2. 「ファイルからリストア」を選択します。
 - ・リストアの確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
3. 「続行」を選択します。

工場出荷設定

設定>システム設定>工場出荷設定

本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻します。

※ EM chipの登録内容は削除されません。



1. 「リストア」を選択します。

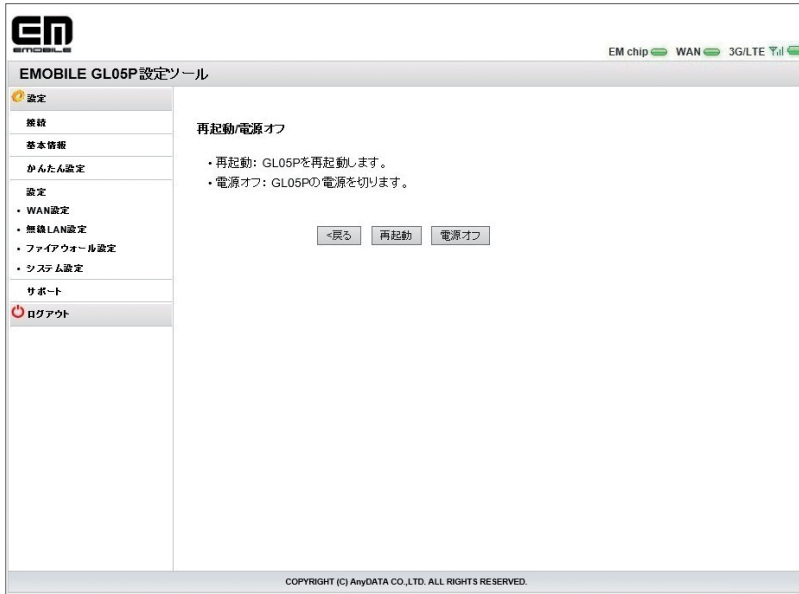
・リストアの確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。

2. 「続行」を選択します。

再起動／電源オフ

設定＞システム設定＞再起動／電源オフ

本製品を再起動したり、電源を切ることができます。



■ 再起動する場合

1. 「再起動」を選択します。

- 再起動の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。

2. 「続行」を選択します。

■ 電源オフの場合

1. 「電源オフ」を選択します。

- 電源オフの確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。

バージョン情報

設定>システム設定>バージョン情報

本製品に関するバージョン情報を確認することができます。

The screenshot shows the 'EMOBILE GL05P 設定ツール' (EMOBILE GL05P Setting Tool) interface. At the top, there is a status bar with 'EM chip', 'WAN', and '3G/LTE' indicators. The main menu on the left includes '設定' (Setting), '接続' (Connection), '基本情報' (Basic Information), 'かんたん設定' (Easy Setting), '設定' (Setting), 'WAN設定' (WAN Setting), '無線LAN設定' (Wireless LAN Setting), 'ファイアウォール設定' (Firewall Setting), 'システム設定' (System Setting), 'サポート' (Support), and 'ログアウト' (Logout). The 'バージョン情報' (Version Information) screen displays the following details:

バージョン情報	
ファームウェアバージョン:	GL05P_VXXX_XX
ハードウェアバージョン:	GL05P_VX.XX
機種名:	GL05P
IMEI:	XXXXXXXXXXXXXXXX

A '<戻る' (Back) button is located at the bottom right of the main content area. At the bottom of the screen, the copyright notice reads: 'COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.'

注意

- 実際の表示とは異なります。

PC接続設定

設定>システム設定>PC接続設定

本製品をパソコンに接続したときの動作を設定します。

注意

- ・「USBモデムモード」に設定した場合は、本製品とUSB接続したパソコンなどの機器がインターネットに接続できます。USB接続中は、無線LANおよびWi-Fi(WAN)による接続ができなくなり、GL05P設定ツールを使用することもできなくなります。



1. 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
PC接続設定	パソコンに接続したときの動作を選択します。	Wi-Fiモード、USBモデムモード	Wi-Fiモード

2. 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択します。

サポート情報を確認する(サポート)

本製品や各種サービスに関する情報、問題の対処方法などは、こちらのサポートページよりイー・モバイルの公式サイトへアクセスしてください。

1 メニューリストから「サポート」を選択します。



The screenshot shows the EMOBILE GL05P settings interface. At the top, there is a status bar with 'EM chip', 'WAN', and '3G/LTE' indicators. The main title is 'EMOBILE GL05P設定ツール'. On the left, a sidebar menu lists various settings: '設定' (Settings), '接続' (Connection), '基本情報' (Basic Information), 'かんたん設定' (Easy Settings), '設定' (Settings) with sub-items for WAN, LAN, Firewall, and System, 'サポート' (Support), and 'ログアウト' (Logout). The 'サポート' item is highlighted. The main content area displays the 'サポート' page, which includes a notice about service information and two links: 'イー・モバイル公式サイト' pointing to <http://emobile.jp/> and 'お客様サポート' pointing to <http://emobile.jp/support/>. At the bottom, a copyright notice reads 'COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.'

ローミング設定を設定する

ローミングとは、他事業者エリア内でも通信を可能にするサービスです。海外で本製品を使ったデータ通信を利用する場合は、ローミング設定を有効に設定します。

1 GL05P設定ツールトップページで「ローミング設定ページ」を選択します。

EM chip WAN 3G/LTE

EMOBILE GL05P設定ツール

ローミング設定

ローミング時のデータ通信を有効にする設定ができます。
ご契約内容によっては通信料金が高額になる場合がありますので、ご契約内容をご確認の上ご利用ください。
※「設定を保持する」をチェックしていない場合、再起動すると無効に戻ります。

有効にする 無効にする 設定を保持する

適用 <設定ツールTopへ戻る

COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

2 各項目を設定します

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ローミング設定	ローミング設定を有効にするかどうかを設定します。	有効にする、無効にする	無効にする
設定を保持する	再起動してもローミング設定を保持するかどうかを設定します。	(オン、オフ)	(オフ)

3 設定が完了したら「適用」を選択します。

- ・国際ローミング有効のメッセージが表示されたら「OK」を選択します。
- ・ローミング設定を無効にした場合も、同様の動作となります。なお、無効にした場合はデータ通信は利用できません。

注意

- ・海外でデータ通信をご利用される場合、大容量データの送受信により、通信料が高額になる場合がありますのでご注意ください。
- ・対象の国・地域において、対象事業者のネットワークを利用したデータ通信では「海外データ1日定額」が適用されます。詳しくは、イー・モバイルのホームページをご覧ください。対象事業者のネットワークを確実に利用するには、「ネットワークの検索」(93ページ)を参照の上、手動で設定してください。

モバイル機器用設定ツールについて

iPod touchなどのモバイル機器のWebブラウザを使用して、モバイル機器用GL05P設定ツールを起動し、各種設定を行うことができます。なお、モバイル機器用GL05P設定ツールを使用する場合は、「SSID1」に接続してください。「SSID2」に接続している場合は、モバイル機器用GL05P設定ツールを使用することはできません。

注意

- すべてのモバイル機器での動作を保証するものではありません。
- 本製品の詳細な動作設定については、76ページ「GL05P設定ツールについて」を参照してください。
- パソコンなどの機器で使用できるGL05P設定ツールと比較すると、一部機能が省略されています。

モバイル機器用GL05P設定ツールを起動する

GL05P設定ツールに対応するWebブラウザを搭載したiPod touchを使用した場合を例にして説明しています。

- 1 iPod touchを起動し、本製品と無線LANで接続します。
- 2 Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://192.168.13.1」または「http://pocketwifi.home/」と入力します。
 - パソコン用GL05P設定ツール画面が表示された場合は、画面左の「モバイル用画面へ」をタッチしてください。
- 3 モバイル機器用GL05P設定ツールログイン画面が表示されます。パスワードを入力し、「ログイン」をタッチします。
 - ユーザー名は「admin」で固定されています。
 - お買い上げ時のログインパスワードは、adminに設定されています。
 - 必要に応じて、画面表示に使用する言語を選択してください。

■ モバイル機器用GL05P設定ツールログイン画面



EMOBILE GL05P設定ツール

192.168.13.1/html/index 検索

EM MOBILE GL05P設定ツール

ユーザー名
admin

パスワード

日本語

ログイン

PC用画面

COPYRIGHT (C) ANYDATA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

4 モバイル機器用GL05P設定ツールトップページが表示されます。

■ モバイル機器用GL05P設定ツールトップページ



① かんたん設定

かんたん設定画面を表示します。主な設定項目は、パソコン用GL05P設定ツールと同様です。

② PC接続設定

パソコン接続時の動作を設定します。

③ ローミング設定

ローミングの設定をします。

④ PINコード入力

EM chipにPINコードが設定されている場合に、PINコードの入力画面を表示します。

⑤ PINコード初期化

EM chipがPINロック状態のときに、PINロック解除コード(PUKコード)を入力します。

⑥ 基本情報

現在の本製品の通信設定を表示します。

⑦ イー・モバイル公式サイト

⑧ お客さまサポート

イー・モバイルのホームページを表示します。

⑨ ログアウトアイコン

モバイル機器用GL05P設定ツールの各ページでタッチすると、設定ツールからログアウトします。

注意

- ・操作によっては、操作終了後にモバイル機器用GL05Pツールトップページに戻ります。操作を続ける場合は、再度ログインしてください。

かんたん設定で設定する

かんたん設定では、主要な設定項目を簡単な操作で設定できます。かんたん設定で設定した内容は、設定完了後に修正することも可能です。

・変更内容は、最後に「保存」を選択後に保存されます。途中でログアウトまたはホームに戻ると、それまでの変更内容は保存せずに、かんたん設定を中止します。

1 モバイル機器用GL05P設定ツールトップページで「かんたん設定」をタッチします。

2 「次へ」をタッチします。



3 接続先 (APN) を設定します。プロファイルリストからプロファイルを選択して、「次へ」をタッチします。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
APN設定	APNを設定します。	em.std、em.gbl	em.std

4 無線LAN機能を設定します。設定が完了したら、「次へ」をタッチします。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID1	ネットワーク名 (SSID1) を設定します。	最大32文字までの半角英数字、「_」、「-」、「 」、「(半角スペース)」	※1
SSID1ステルス※2	SSID1が表示されないように設定します。	有効、無効	無効

※1: お買い上げ時のネットワーク名 (SSID1、SSID2) と暗号化キー (WPAキー、WEPキー) については、同梱の「無線LAN初期設定シール」を参照してください。

※2: 「有効」に設定すると、WPS機能が利用できなくなりますのでご注意ください。

5 無線LANのセキュリティ設定を行います。設定が完了したら「次へ」をタッチします。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
802.11認証	認証方式を選択します。	Open System、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA/WPA2-PSK	WPA/WPA2-PSK
暗号化方式	「802.11認証」が「Open System」のときの暗号化方式を表示します。	暗号化なし	暗号化なし
WPA暗号化方式	「802.11認証」で「WPA-PSK」「WPA/WPA2-PSK」「WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。暗号化方式を選択します。	AES、TKIP、TKIP+AES	TKIP+AES
WPA事前共有キー	「802.11認証」で「WPA-PSK」「WPA/WPA2-PSK」「WPA2-PSK」のいずれかを選択しているときに表示されます。使用するWPA事前共有キーを指定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(“,:;<>&¥\は除く)または64桁の16進数(0~9、A~F)	WPAキー※

※：お買い上げ時のネットワーク名 (SSID1、SSID2) と暗号化キー (WPAキー、WEPキー) については、同梱の「無線LAN初期設定シール」を参照してください。

6 モバイル機器用GL05P設定ツールのログイン時に入力するパスワードを設定します。現在の設定を変更しない場合は「スキップ」を、設定を変更する場合は項目に入力してから「次へ」をタッチします。

- パスワードを変更するときは、「現在のパスワード」「新しいパスワード」「新しいパスワードの確認」にそれぞれ入力します。
- パスワードは最大15文字までの半角英数字と半角記号(“:;<>&¥\は除く)で設定します。

The screenshot shows the 'MOBILE GL05P設定ツール' (MOBILE GL05P Setting Tool) interface. At the top, there is a browser address bar showing '192.168.13.1/html/main' and a search button. Below the address bar is the logo for 'MOBILE GL05P設定ツール' and a lock icon. The main content area is titled 'パスワード変更' (Change Password). It contains three input fields: '現在のパスワード' (Current Password), '新しいパスワード' (New Password), and '新しいパスワードの確認' (Confirm New Password). At the bottom of the form, there are three buttons: '戻る' (Back), 'スキップ' (Skip), and '次へ>' (Next). The footer of the page contains the text 'COPYRIGHT (C) ANYDATA CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.'

7 設定内容を確認してから、「保存」をタッチします。

- ・無線LAN再接続の確認メッセージが表示されたら「OK」を選択します。
- ・「戻る」をタッチして、設定をやり直すこともできます。



EMOBILE GL05P設定ツール

192.168.13.1/html/main 検索

EM MOBILE GL05P設定ツール

「保存」をクリックすると、下記の設定を保存します。

APN: em.std

SSID1: GL05P-XXXXXX

SSID1ステルス: 無効

802.11認証: WPA/WPA2-PSK

WPA暗号化方式: TKIP+AES

WPA事前共有キー: XXXXXXXX

戻る 保存

COPYRIGHT (C) AnyDATA CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

PC接続設定を設定する

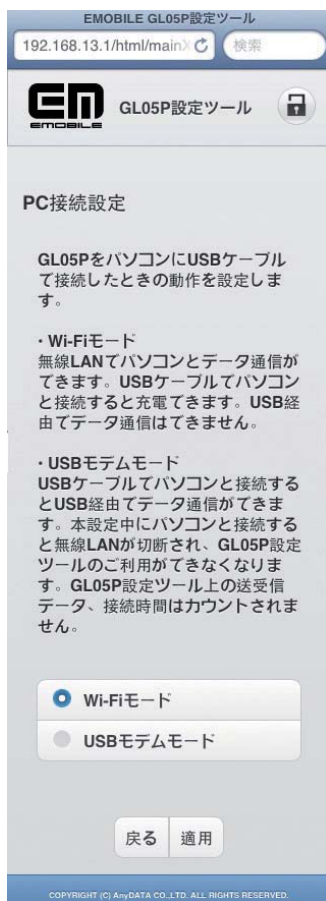
本製品をパソコンに接続したときの動作を設定します。

注意

- ・「USBモデムモード」に設定した場合は、本製品とUSB接続したパソコンなどの機器がインターネットに接続できます。USB接続中は、無線LANおよびWi-Fi (WAN) による接続ができなくなり、GL05P設定ツールを使用することもできなくなります。

1 モバイル機器用GL05P設定ツールトップページで「PC接続設定」をタッチします。

2 項目を選択します。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
PC接続設定	パソコンと接続したときの動作を設定します。	Wi-Fiモード、USBモデムモード	Wi-Fiモード

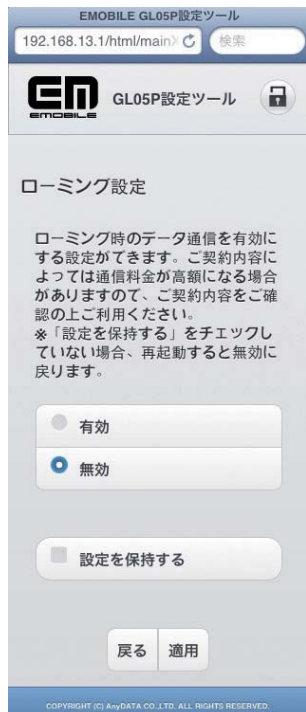
3 「適用」をタッチします。

- ・設定完了の画面が表示されたら「OK」を選択します。

ローミング設定を設定する

海外で本製品を使ったデータ通信を利用する場合は、ローミング設定を有効に設定します。

- 1 モバイル機器用GL05P設定ツールトップページで「ローミング設定」をタッチします。
- 2 項目を選択します。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
ローミング設定	ローミング設定を有効にするかどうかを設定します。	有効、無効	無効
設定を保持する	再起動してもローミング設定を保持するかどうか設定します。	(オン、オフ)	(オフ)

3 「適用」をタッチします。

- ・国際ローミング有効／無効のメッセージが表示されたら「OK」をタッチします。

注意

- ・海外でデータ通信をご利用される場合、大容量データの送受信により、通信料が高額になる場合がありますのでご注意ください。
- ・対象の国・地域において、対象事業者のネットワークを利用したデータ通信では「海外データ1日定額」が適用されます。詳しくは、イー・モバイルのホームページをご覧ください。対象事業者のネットワークを確実に利用するには、パソコンでGL05P設定ツールを起動し、「ネットワークの検索」(93ページ)で手動でネットワークを設定してください。

PINコードを入力する

GL05P設定ツールで「PINコード操作」を「有効にする」に設定した場合に、PINコード認証を行います。PINコード認証を行うまでインターネットに接続されません。

1 モバイル機器用GL05P設定ツールトップページで「PINコード入力」をタッチします。

2 PINコードを入力します。

- PINコードをiPod touchに記憶させる場合は「PINコードを記憶する」をチェックします。



3 「適用」をタッチします。

- PINコード検証成功のメッセージが表示されたら「OK」をタッチします。

説明

- PINコード入力を3回連続で間違えるとPINロック状態になり、PINロックを解除するには、PINロック解除コード (PUKコード) の入力が必要になります。PINロック解除コード (PUKコード) については、お問い合わせ先 (153ページ) にご確認ください。
- PINロック解除コード (PUKコード) を10回連続で間違えると、完全ロック状態になります。完全ロック状態を解除するには、所定の手続きが必要になります。お問い合わせ先 (153ページ) にご連絡ください。手続きに伴い手数料が発生することがあります。
- PINコード入力は対応するWebブラウザを搭載した機器でのみ可能です。PINコードを入力できない端末のみを無線LAN端末として使用する場合には、「PINコード操作」を「無効にする」に設定してください。

PINコードを初期化する

PINコード入力に3回連続で失敗するとPINロック状態になり、解除するにはPINロック解除コード(PUKコード)を入力する必要があります。

- 1 モバイル機器用GL05P設定ツールトップページで「PINコード初期化」をタッチします。
- 2 項目を設定します。





設定項目	説明	設定範囲	初期値
PUKコード	PINロック解除コード(PUKコード)を入力します。	8桁の数字	(なし)
新しいPINコード	PINコードを変更する場合に、新しいPINコードを入力します。	4～8桁の数字	(なし)
新しいPINコードの確認	確認のため、新しいPINコードを再入力します。	4～8桁の数字	(なし)

- 3 「適用」をタッチします。

基本情報を確認する

- 1 モバイル機器用GL05P設定ツールトップページで「基本情報」をタッチします。



設定項目	説明
ネットワーク名	現在接続中のネットワーク名を表示します。
受信レベル	7⇄1:受信レベル「強」⇄「弱」
EM chip状態	EM chip(エムチップ)の認証状態を表示します。
電話番号	EM chip(エムチップ)に登録されている電話番号を表示します。
接続状態	インターネットへの接続状況を表示します。
3G/LTE送信データ	累計の送信データ量を表示します。
3G/LTE受信データ	累計の受信データ量を表示します。
3G/LTE接続時間	接続時間を表示します。
無線LAN接続数	無線LANに接続している端末の台数を表示します。
電池残量	電池残量を表示します。  ⇒  :電池残量「多い」⇒「少ない」

注意

- ・表示される受信データ/送信データ量は目安であり、実際の送受信データ量とは異なることがあります。

5. 故障と思われる前に

困ったときは

141

まず、以下の項目をお調べください。それでも問題が解決できない場合は、お問い合わせ先(153ページ)にご相談ください。

困ったときは

1. 無線LAN端末を接続できない。

- ① 本製品と無線LAN端末の無線LAN機能がオンになっていることを確認してください。本製品の無線LAN機能は、無線LAN端末の接続がなくなると約10分で自動的に停止します。再度使用する場合は電源ボタン(⏻/WiFi)を約1秒押してください。
- ② WPAまたはWPA2の暗号化方式を設定している場合は、無線LAN端末で本製品のSSID1が選択されているか、正しいWPA事前共有キーを設定しているか、確認してください。SSIDまたはWPA事前共有キーを忘れた場合は、100ページ「無線LAN基本/セキュリティ設定」で確認や変更ができます。また、無線LAN端末によっては、WPA/WPA2の暗号化方式に対応していない場合があります。お使いの無線LAN端末の取扱説明書をご確認ください。
- ③ WEP (SSID2)の暗号化方式を設定している場合は、GL05P設定ツールの「ネットワーク選択設定」が「オート(Wi-Fi優先)」に設定されていないか、「無線LAN基本/セキュリティ設定」の「SSID2無効/有効」が「有効」になっているかを確認してください。また、無線LAN端末で本製品のSSID2が選択されているか、正しいWEPキーを設定しているか、確認してください。WEPキーを忘れた場合は、100ページ「無線LAN基本/セキュリティ設定」で確認や変更ができます。
- ④ WPS機能で接続できない場合は、GL05P設定ツールの「無線LAN基本/セキュリティ設定」で「SSID1ステルス」が「有効」に設定されていないか確認してください。また、無線LAN端末の取扱説明書などを参照してください。それでも接続できない場合は、無線LAN機能を手動で設定する必要があります。38ページ「無線LAN端末を接続する」を参照してください。
- ⑤ WPS用のPINコードが指定された無線LAN端末を接続する場合は、正しいPINコードを設定しているか、確認してください。詳しくは、103ページ「WPS設定」を参照してください。

2. インターネットへの接続に失敗した。

- ① サービスエリア内であることをご確認ください。
- ② 電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。
- ③ 時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。
- ④ GL05Pの設定ツールを起動し、WANの設定、およびネットワーク関連の設定が正しく設定されていることを確認してください。詳細は、86ページ「WAN設定」をご参照ください。

3. 通信がすぐに切れる。

- ① 電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。
- ② 本製品の電池残量を確認してください。電池残量が少なくなっている場合は、ACアダプタを接続するか、USBケーブルでパソコンに接続して充電してください。充電方法については、34ページを参照してください。
- ③ 本製品とパソコンなどが、無線LANにより正しく接続されていることを確認してください。
- ④ 本製品と無線LAN端末を無線LANで接続している場合には、本製品の電源をいったん切つてからもう一度電源を入れてください。
- ⑤ 上記の操作を行ってもなお接続できない場合、本製品を取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。

4. 通信速度が遅く感じる。

- ① 電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。
- ② 回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度試してください。
- ③ 周辺で使用されている無線LAN端末などの電波と干渉していることがあります。本製品の無線LANチャンネルを変更するか(99ページ「無線LAN設定」)、USBケーブルで接続して再度試してください。

5. 本製品をパソコンに接続しても、インストーラーが自動的に起動しない。

- ① GL05P設定ツールの「PC接続設定」が「USBモデムモード」に選択されていることを確認してください。
- ② 本製品がUSBケーブルで正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
- ③ システムが新しいハードウェアを認識してから、インストールの準備をするまでには多少時間がかかります。約1分ほどお待ちください。一定時間経過後もインストーラーが自動的に起動しない場合は、本製品を一度パソコンから取り外してから、再度接続してください。
- ④ ご利用のPCにセキュリティソフトがインストールされている場合、セキュリティソフトの機能を停止してインストールをお試しください。機能の停止操作についてはセキュリティソフトの取扱説明書をご確認ください。

6. USBケーブルで接続したパソコンが本製品を認識しない。

- ① GL05P設定ツールの「PC接続設定」が「USBモデムモード」に設定されているか確認してください。「PC接続設定」が「Wi-Fiモード」に設定されている場合、本製品とパソコンをUSBケーブルで接続しても充電されるだけです。「PC接続設定」(123ページ)を参照してください。
- ② 本製品がUSBケーブルで正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。
- ③ 本製品をパソコンから一度取り外し、パソコンを再起動してから、再度接続してください。

7. PINコードを忘れた。PINロック解除コードを知らない。EM chipが完全ロック状態である。

お問い合わせ先(153ページ)にご連絡ください。

8. EM chipが認識されない。

- ① EM chipが正しく取り付けられているかどうかをご確認ください。詳細は31ページの「EM chipを取り付ける」を参照してください。
- ② EM chipが変形していないことを確認してください。
- ③ EM chipの金属端子部分にキズや腐食がないことを確認してください。
- ④ EM chip(特に金属端子部分)が汚れると認識できない場合もありますので、柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- ⑤ ①から④までをすべて確認・お試しいただいても改善しない場合は、お問い合わせ先(153ページ)にご連絡ください。

9. 本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻したい。

※EM chipの登録内容は削除されません。

- RESETボタンを利用する場合
詳しくは、「本体のRESETボタンを利用する」(3ページ)を参照してください。
- GL05P設定ツールを利用する場合
本製品をお買い上げ時の状態に戻します。
 - ① GL05P設定ツールを起動します。
 - ② 「設定」→「システム設定」→「工場出荷設定」(3ページ)の順に選択します。
 - ③ 「リストア」を選択します。

10. 管理者権限 (Administrator) でログインしているのか判らない。

■ Windows 8搭載のパソコンをお使いの場合

- ① デスクトップ画面で、画面の右端からスワイプ(マウスの場合は画面の右上隅/右下隅に移動)→チャームで「設定」→「コントロールパネル」を選択します。
- ② 「ユーザーアカウントとファミリーセーフティ」カテゴリの「アカウントの種類の変更」を選択します。
- ③ 現在ログインしているアカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしています。

■ Windows 7またはWindows Vista搭載のパソコンをお使いの場合

- ① 「スタート」→「コントロールパネル」をクリックして、「コントロールパネル」画面を表示します。
- ② 「ユーザーアカウントと家族のための安全設定」をクリックして、次の画面で「ユーザーアカウント」をクリックします。
- ③ 画面の右側に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしています。

■ Windows XP搭載のパソコンをお使いの場合 (操作手順はクラシック表示を例としています。)

- ① 「スタート」をクリックして、「スタート」メニューを表示します。
- ② 「スタート」メニューの一番上に表示されているのが現在ログインしているユーザー名です。「スタート」メニューの表示が、クラシック「スタート」メニューになっている場合は表示されません。「スタート」メニューを右クリックし、プロパティを表示して「スタート」メニューをチェックしてください。
- ③ 「スタート」→「コントロールパネル」をクリックして、「コントロールパネル」画面を表示します。
- ④ 「ユーザーアカウント」をクリックします。
- ⑤ 表示された画面の「ユーザー名」から、②で調べたユーザー名を確認します。ユーザー名の下に「コンピュータの管理者」と表示されていれば、管理者権限でログインしています。

■ Macの場合 (Mac OS X 10.8搭載のパソコンを例としています。)

- ① アップルメニューから「システム環境設定…」を選択します。
- ② 「システム環境設定…」の画面で、「システム」の「ユーザとグループ」をクリックします。
- ③ 画面の左側に現在ログインしているユーザ名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「管理者」であれば管理者権限でログインしています。

11. 「取扱説明書 (本書)」を参照する。

取扱説明書のPDFファイルは、本製品内に保存されています。

Windowsパソコン、Mac、iPadで取扱説明書を参照する場合は本製品と無線LANで接続し、下記の操作を行ってください。

- ① Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://192.168.13.1」や「http://pocketwifi.home/」と入力してGL05Pの設定ツールを起動します。
- ② GL05P設定ツールトップページが表示されますので、画面左下段の「PDFファイルをダウンロード」を選択します。



※PDFファイルの参照には、アドビシステムズ社が配布しているAdobe Readerが必要です。

※取扱説明書のPDFファイルは、ログインなしで参照できます。

※取扱説明書のPDFファイルは、イー・モバイルのホームページからもご覧いただけます。

12. IP Address Errorが表示される。

インターネット側 (WAN側) IPアドレスと本製品のIPアドレス (LAN側) が重複した場合、IPアドレスエラーが本製品のディスプレイに表示されます。Wi-Fi (WAN) 機能を利用し、公衆無線LANのアクセスポイント経由でインターネット接続するとき、WAN側とLAN側のIPアドレスが重複する場合があります。重複したままではインターネット接続ができません。

GL05P設定ツールを起動し、「設定」→「ファイアウォール設定」→「DHCP設定」で、「設定ツールアドレス」と、SSID1設定/SSID2設定の「ゲートウェイアドレス」「開始IPアドレス」「終了IPアドレス」を別のIPアドレスに変更し、「適用」を選択します。

- ・本製品のIPアドレスを変更した場合は、「ファイアウォール設定」の各設定のうち、IPアドレスを参照する機能についても変更が必要になる場合がありますのでご注意ください。

6. 付録

■ 主な仕様	146
■ GL05P設定ツール設定リスト	147
■ 用語集	151
■ 保証とアフターサービス	153

主な仕様

製品名		GL05P
サイズ (W×H×D)	本体	約60mm×94mm×13.9mm
	クレードル	約70mm×65mm×28.0mm
重さ	本体	約108g
	クレードル	約86.5g
インターフェース		USB2.0HighSpeed (microUSB端子) 10Pin socket (クレードル)
消費電力		通信時最大:約3.25W 待機時:約0.02W ※使用状況により消費電力は変化します。
電源		DC5V、2A
充電時間(メーカー調べ)		ACアダプタ使用時:約3.5時間 USBケーブル使用時:約7時間
連続待機時間(メーカー調べ)		約480時間
連続通信時間(メーカー調べ)		LTE:約12時間 WCDMA:約12時間
環境条件		充電周囲温度:0°C~40°C 動作温度範囲: 0°C~40°C 保管温度範囲:-20°C~60°C 湿度:10%~90%
対応周波数		LTE: 上り:1710~1785MHz 下り:1805~1880MHz 3G: 上り:1749.9~1784.9MHz、1920~1980MHz 下り:1844.9~1879.9MHz、2110~2170MHz WLAN:2400~2483.5MHz(全13ch)
通信方式		WAN:LTE/WCDMA/HSDPA/HSUPA/HSPA+/DC-HSDPA WLAN:IEEE802.11b/g/n クレードル:イーサネット

電池パック

電圧	3.7V
電池パック	リチウムイオン
容量	2500mAh

ACアダプタ

電源	AC100V~240V
入力電流	最大0.35A
出力電圧/電流	DC5V、2A
サイズ(W×H×D)	約41mm×59mm×47mm

GL05P設定ツール設定リスト

メニュー項目／設定項目	設定範囲	初期値
接続	-	-
基本情報	-	-
かんたん設定	-	-
設定	-	-
WAN設定	-	-
ネットワーク選択設定	3G/LTEのみ、オート(Wi-Fi優先)	3G/LTEのみ
Wi-Fi(WAN)設定	-	-
接続設定	-	-
3G/LTE設定	-	-
PINコード管理	-	-
PINコード操作	有効にする、無効にする、認証する、変更する	(なし)
PINコード※1	4～8桁の半角数字	(なし)
新しいPINコード	4～8桁の半角数字	(なし)
PINコードの確認	4～8桁の半角数字	(なし)
PUKコード	8桁の数字	(なし)
周波数選択設定	-	-
周波数	自動、LTEのみ、WCDMAのみ	自動
ネットワークの検索	-	-
モード	自動、手動	自動
ネットワーク	(リスト項目)	(なし)
接続設定	-	-
プロファイルリスト	お買い上げ時に登録されている2つのプロファイル(em.std, em.gbl)を含め、最大16件のファイル	em.std
3G自動切断	無効、5分、10分、15分、30分、60分	10分
MTU(Bytes)	1500	1500
プロファイル設定	-	-
プロファイルリスト	お買い上げ時に登録されているプロファイルを除き最大14件	em.std
プロファイル名	最大16字の半角英数字と半角記号(“:”; < > & ¥\ は除く)	em.std
接続番号	-	*99#※2
ユーザー名	最大63字の半角英数字と半角記号(“:”; < > & ¥\ は除く)	em
パスワード	最大63字の半角英数字と半角記号(“:”; < > & ¥\ は除く)	em
認証方式	PAP、CHAP	PAP
APN	ダイナミック、スタティック 最大63字の半角英数字と半角記号(“:”; < > & ¥\ は除く)	スタティック em.std
IPアドレス	ダイナミック、スタティック 0～255の4組の番号	ダイナミック (なし)

メニュー項目／設定項目	設定範囲	初期値
イーサネット (WAN) 設定	-	-
接続設定	-	-
ステータス	切断 (Cradle)、接続済 (Cradle)	切断 (Cradle)
MACアドレス	切断 (Cradle)、00～FFの6組の番号	切断 (Cradle)
IP設定	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
IPアドレス	0～255の4組の番号	(なし)
サブネットマスク	0～255の4組の番号	(なし)
デフォルトゲートウェイ	0～255の4組の番号	(なし)
プライマリDNS	0～255の4組の番号	(なし)
セカンダリDNS	0～255の4組の番号	(なし)
無線LAN設定	-	-
無線LAN基本／セキュリティ設定	-	-
基本設定	-	-
国名	(リスト項目)	日本
チャンネル	Auto、1、2、…、13	Auto
IEEE802.11モード	b、g、b/g、b/g/n	b/g/n
無線LAN自動オフ時間 (分)	無効、5、10、20	10
子機接続数	SSID1:9台+SSID2:1台、…、 SSID1:1台+SSID2:9台	SSID1:5台+SSID2:5台
SSID1設定	-	-
SSID1	最大32文字までの半角英数字、「.」、「-」、 「_」、「(半角スペース)」	※3
SSID1ステルス	有効、無効	無効
プライバシーセパレータ	有効、無効	有効
IEEE802.11認証	Open System、WPA-PSK、WPA2-PSK、 WPA/WPA2-PSK	WPA/WPA2-PSK
WPA暗号化方式	AES、TKIP、TKIP+AES	TKIP+AES
WPA事前共有キー	8文字以上最大63文字までの半角数字と 半角記号(“:”; < > & ¥ \ は除く)、 または64桁16進数 (0～9、A～F)	WPAキー※3
暗号化方式	暗号化なし	暗号化なし
SSID2設定	-	-
SSID2無効／有効	有効、無効	無効
SSID2	最大32文字までの半角英数字、「.」、「-」、 「_」、「(半角スペース)」	※3
SSID2ステルス	有効、無効	無効
プライバシーセパレータ	有効、無効	有効
IEEE802.11認証	Auto (Open/Shared)、Open System、 Shared Key	Auto (Open/Shared)
暗号化方式	WEP	WEP※3

メニュー項目／設定項目		設定範囲	初期値
	WEPキー1～4	64bitキー： 5文字の半角英数字と半角記号 (“, “; ; < > & ¥ \ は除く)、または10桁の 16進数(0～9、A～F) 128bitキー： 13文字の半角英数字と半角記号 (“, “; ; < > & ¥ \ は除く)、または26桁の 16進数(0～9、A～F)	WEPキー (WEPキー1のみ) ^{※3}
	現在のWEPキー	1～4	1
	WPS設定	-	-
	WPS PIN	8桁の半角数字	(なし)
	MACアドレスフィルタリング設定	-	-
	MACアドレスフィルタリングモード	無効、許可、拒否	無効
	MACアドレス	00～FFの6組の番号	(なし)
	ファイアウォール設定	-	-
	ファイアウォール有効／無効	-	-
	ファイアウォールを有効にする	(オン、オフ)	(オン)
	IPアドレスフィルタリング機能を有効にする	(オン、オフ)	(オン)
	DHCP設定	-	-
	共通設定	-	-
	設定ツールアドレス	0～255の4組の番号	192.168.13.1
	サブネットマスク	0～255の4組の番号	255.255.255.0
	DNS設定	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
	プライマリDNS	0～255の4組の番号	(なし)
	セカンダリDNS	0～255の4組の番号	(なし)
	DHCPリースタイム(秒)	60～21600	21600
	SSID1設定	-	-
	ゲートウェイアドレス	0～255の4組の番号	192.168.13.1
	サブネットマスク	0～255の4組の番号	255.255.255.0
	DHCPサーバ	有効、無効	有効
	開始IPアドレス	0～255の4組の番号	192.168.13.100
	終了IPアドレス	0～255の4組の番号	192.168.13.200
	SSID2設定	-	-
	ゲートウェイアドレス	0～255の4組の番号	192.168.14.1
	サブネットマスク	0～255の4組の番号	255.255.255.0
	DHCPサーバ	有効、無効	有効
	開始IPアドレス	0～255の4組の番号	192.168.14.100
	終了IPアドレス	0～255の4組の番号	192.168.14.200
	IPアドレスフィルタリング設定	-	-
	プロトコル	TCP、UDP、Both	※4
	ステータス	有効、無効	※4

メニュー項目／設定項目		設定範囲	初期値
	WAN側IPアドレス	0～255の4組の番号とワイルドカードとして「*」	※4
	WANポート番号	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結	※4
	種別	拒否	拒否※2
	方向	IN	IN※2
	ポートマッピング設定	-	-
	プロトコル	TCP、UDP、Both	Both
	ステータス	有効、無効	無効
	サービス名	最大40字の半角英数字と半角記号 (“;”;< > & ¥\ は除く)	(なし)
	WANポート番号	1～65535	(なし)
	LAN側IPアドレス	0～255の4組の番号	(なし)
	LANポート番号	1～65535	(なし)
	サービス選択	(リスト項目)	(任意設定)
	DMZ設定	-	-
	DMZステータス	有効、無効	無効
	DMZ IPアドレス	0～255の4組の番号	192.168.13.100
	システム設定	-	-
	ログインパスワード変更	-	-
	現在のパスワード	最大15字までの半角英数字と半角記号 (“;”;< > & ¥\ は除く)	(なし)
	新しいパスワード	最大15字までの半角英数字と半角記号 (“;”;< > & ¥\ は除く)	(なし)
	新しいパスワードの確認	最大15字までの半角英数字と半角記号 (“;”;< > & ¥\ は除く)	(なし)
	バックアップ&リストア	-	-
	工場出荷設定	-	-
	再起動／電源オフ	選択(再起動／電源オフ)	(なし)
	バージョン情報	-	-
	PC接続設定	Wi-Fiモード、USBモデムモード	Wi-Fiモード
	サポート	-	-

※1:お買い上げ時のEM chipのPINコードは、「9999」に設定されています。

※2:変更できません。

※3:お買い上げ時のネットワーク名 (SSID1、SSID2) と暗号化キー (WPAキー、WEPキー) については、同梱の「無線LAN初期設定シール」を参照してください。

※4:お買い上げ時、本製品には以下の2つのフィルタ条件が設定されています。

WAN側IPアドレス	WANポート番号	プロトコル	ステータス
***.	135-139	Both	有効
***.	445	Both	有効

用語集

DC-HSDPA (Dual Cell High Speed Downlink Packet Access)

携帯電話で使用されるW-CDMAを高速化した、データ受信用の拡張規格です。

DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)

IPネットワークに接続する端末に対してIPアドレスを自動的に割り当て、接続に必要な情報を提供する機能です。接続のための設定が簡単になる反面、接続のたびにIPアドレスが変わるため、IPアドレスで端末を特定することができなくなります。

DMZ (DeMilitarized Zone)

ファイアウォールによって内部ネットワークから隔離された領域で、非武装地帯を意味します。DMZホストに設定した端末で、外部に対してすべてのポートがオープンされるため、特別な設定をしなくてもサーバアプリケーションやオンラインゲームを利用することができます。

EM chip

本製品に取り付けて使います。EM chip内には契約しているお客様の電話番号などの情報が記憶されています。

HSDPA (High Speed Downlink Packet Access)

携帯電話で使用されるW-CDMAを高速化した、データ受信用の拡張規格です。

HSPA+ (High Speed Packet Access +)

携帯電話で使用されるW-CDMAを高速化した、データ送信用の拡張規格です。

HSUPA (High Speed Uplink Packet Access)

携帯電話で使用されるW-CDMAを高速化した、データ送信用の拡張規格です。

LTE (Long Term Evolution)

携帯電話で使用される第3世代(3G)通信規格を高速化した、データ送信用の次世代高速通信規格です。

MACアドレス (Media Access Controlアドレス)

すべてのネットワーク機器に対して固有に割り当てられた6バイト長のID番号のことです。一般的にMACアドレスは、16進数で「XX:XX:XX:XX:XX:XX」のように表現されます。

PIN (Personal Identification Number)

本製品でEM chipを使うために必要な暗証番号のことで、個人識別番号を意味します。本製品が紛失・盗難などにあった場合でも、第三者が使えないようにできます。

PUK (PIN Unblocking Key)

PINロック解除キーのことです。

SSID (Service Set Identifier)

無線LANアクセスポイントを識別するための名前のことです。通信可能な範囲に無線LANアクセスポイントが複数ある場合、接続するアクセスポイントを指定するときに利用します。

W-CDMA (Wideband-Code Division Multiple Access)

「広帯域符号分割多元接続」と訳されます。広帯域通信を行うための第三世代無線通信方式です。

WEP (Wired Equivalent Privacy)

無線通信で使われる初期の暗号化規格です。5文字または13文字の共有キーを使用する暗号化方式が採用されています。

WPA (Wi-Fi Protected Access)

WEPを改良した暗号化規格で、あらかじめ設定した事前共有キーで認証後は、自動的に生成された暗号化キーが使用されます。また、長い暗号化キーをサポートするAES (Advanced Encryption Standard) と暗号化キーを動的に変更するTKIP (Temporal Key Integrity Protocol) という2つの暗号化方式を利用して、より安全な通信を行うことができます。

WPS (Wi-Fi Protected Setup)

無線LANの接続やセキュリティ設定を簡単にできるようにする機能です。プッシュボタン方式やPINコード方式など、複数の接続方式が利用できます。

WPS PIN

WPSに対応した無線LAN端末が発行する数桁の数字です。WPSのPINコード方式で設定するとき、この数字を本製品に入力することで、安全に無線LAN設定をすることができます。

ファイアウォール

インターネットなどの外部ネットワークから内部ネットワーク (LAN) に対するアクセスを監視し、不正な侵入を防止するためのシステムのことです。

ポート番号

インターネット上の通信で、データを受け取るアプリケーションやサービスを指定するための番号のことです。0～65535の番号を指定でき、一般的な用途が決められているウェルノウンポート番号 (0～1023)、特定のアプリケーションなどが使用するレジスタードポート番号 (1024～49151)、自由に利用できるダイナミック/プライベートポート番号 (49152～65535) の3種類に区分されます。

ローミング

携帯電話事業者間の合意により、他事業者エリア内でも携帯電話を利用できるサービスです。

保証とアフターサービス

【保証について】

- お買い上げいただくと、保証書が付いています。
- 記載内容および「お買い上げ日・販売店」の記載事項をよくお確かめの上、大切に保管してください。
- お買い上げ日と販売店の記載がない場合、あるいは納品書または領収書等にてお買い上げ日および販売店が特定できる書類がない場合、改ざんのある場合、保証を受けられませんので、ご注意ください。

【修理について】

- 修理を依頼される場合、本書をお読みになり、もう一度ご使用方法や設定状態をご確認ください。それでも改善復旧しない場合は、お問い合わせ先(153ページ)までご相談ください。
- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間経過後の修理
修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料にて修理いたします。

【ご注意】

- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために発生した損害などについて当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客さまが登録されたデータやお客さまが独自に設定、インストールされたソフトが消去される(出荷時の初期状態となる)場合がありますので、ご了承ください。
- 本製品を分解、改造すると電波法に触れることがあります。また、改造された場合は修理を受付できませんのでご注意ください。

【補修用部品】

- 本製品および関連製品の補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

お問い合わせ先

イー・モバイル カスタマーセンター

イー・モバイル携帯電話から **157 (無料)**

一般電話から **0120 - 736 - 157 (無料)**

※ 他社の携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

海外から **+81 - 3 - 6831 - 3333 (有料)**

受付時間 9:00～21:00 (日本時間／年中無休)

※ 間違い電話が多くなっております。番号をよくお確かめの上、おかけください。

※ 一部の光電話、IP電話等からはご利用いただけない場合があります。

ホームページ <http://emobile.jp/>



発売元:イー・アクセス株式会社
(製造元: AnyDATA KOREA INC.)
発行年月:2013年 3月 第 1版



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。